

# クラブ活動計画書

平成 27 年 7 月

2015～2016年度



RI 第2780地区

## 大和中ロータリークラブ

会 長 橋 本 日 吉

事務局 大和市大和南2丁目1番1号  
〒242-0016 大和中央ビル 301

TEL 046-262-1717

FAX 046-262-1818

幹 事 辻 彰 彦

例会場 八千代銀行大和支店4F

E-mail naka-office@ynrc.jp

ホームページ <http://www.ynrc.jp/>

2015～2016年度

# クラブ活動計画書

平成27年7月

2015～2016年度 国際ロータリーテーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

『世界へのプレゼントになろう』

RI会長

K.R. “ラビ” ラビンドラン

地位や身の上にかかわらず、才能、知識、能力、努力、そして献身と熱意など、誰でも与えることのできる何かをもっているはずです。

私たちは、ロータリーを通じてこれらを世界にプレゼントすることで、誰かの人生に、そして世界に、真の変化を起こすことができるはずです。

私たちに与えられた時間は今です。この機会は二度と訪れるものではありません。

「世界へのプレゼントになろう」

クラブ目標

- 1 会員の増強と維持
- 2 財団への寄付
- 3 オンラインツールの利用
- 4 人道的奉仕
- 5 新世代（インターアクトロータリーアクトのスポンサーとなる）
- 6 公共イメージ

## 第2780地区テーマ

# もっと役に立つ もっと面白いロータリー

第2780地区ガバナー 田中 賢三

## 【第2780地区活動方針】

具体的な目標 すべてRI会長目標とRI戦略計画に基づいています。

### 1. 奉仕活動

5大奉仕活動（クラブ奉仕／職業奉仕／社会奉仕／国際奉仕／青少年奉仕）に積極的に取り組む  
R財団の地区補助金、グローバル補助金を理解してチャレンジをする

### 2. 公共イメージの向上

マルチメディア等で良い活動は広めて影響力を持とう  
自己が、クラブが、ロータリーが、尊敬される存在になろう  
ロータリーデーを市民参加の行事として実践しよう  
公共イメージ賞を設ける

### 3. 寄付の理解

財団…一人当たり	200ドル以上
米山記念奨学事業	20,000円以上
ポリオ撲滅活動	40ドル以上
ベネファクター（一度に1000ドル）	1クラブ1名

…それぞれの目的は至高なプログラムです。  
超我の奉仕の精神のもとに学びや実践によって理解を深めてください。

### 4. 会員増強10パーセント

2780地区の平均は、1クラブあたりの会員数は37名です。10パーセントは1クラブ3～4名です。その気になって努力すれば必ず達成できます。  
女性、若い世代、新しい職業、熟年世代、ロータリーファミリーなどあらゆる角度に目を向けてください。  
衛星クラブ(Eクラブ)を立ち上げてください。(本クラブとサブクラブを作る様にしてください。インターネットで1時間、会員数8名以上)  
楽しいミーティングを工夫して親睦を図りながら情報を累積する機会を増やしてください。例会や奉仕活動を役に立つ面白いロータリーとして魅力を高めてください。

### 5. 中核的価値観を出席や参加を多くして学ぼう

親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップはロータリー精神の基本です。  
例会、IM、地区大会、地区協議会、地区委員会、地区セミナー、国際大会の出席と参加をしましょう。  
出席は義務でなくて権利です。多くのことを学ぶチャンスです。  
親睦を促進し、ロータリーを学ぶことは楽しみであると同時に役に立ちます。

### 6. オンラインツールの利用促進

MY ROTARY へのアカウント登録 会員の50%以上を目指してください。  
ロータリークラブセントラル 100%のクラブ(クラブ会長・幹事はアカウントを持つ事必須条件)  
ブランドリソースセンター ロータリーショーケース ボイス等

### 7. 特別月間の大幅な変更

2015～2016年度 大和中ロータリークラブ 会長ターゲット  
「みんなのために…  
ワクワク楽しくそして仲間を創ろう！」

大和中RC会長 橋本 日吉

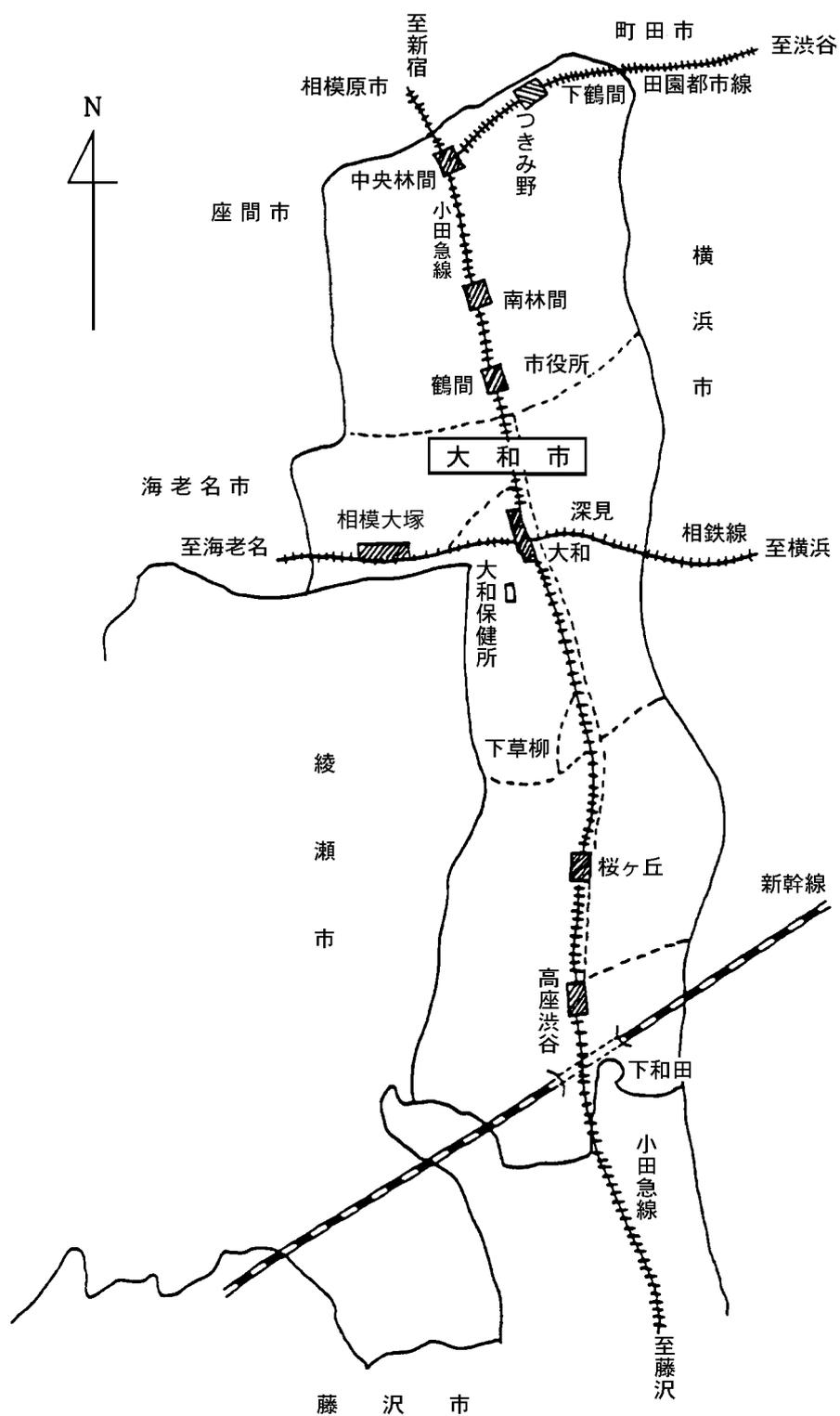
2015～2016年度

## クラブ活動計画書

### 目 次

大和市略図	2
本年度の運営方針	3
会務報告	4～12
会計	13～15
委員会活動計画	16～38
<b>クラブ運営委員会</b>	16
(イ) R情報・クラブ研修委員会	16
(ロ) クラブ会報委員会	17
(ハ) プログラム委員会	17
年間プログラム予定表	18～25
(ニ) 親睦活動委員会	26
(ホ) 出席委員会	26
<b>会員増強・会員維持委員会</b>	27
(イ) 会員選考委員会	28
職業分類一覧表	29～31
<b>会場監督(SAA)</b>	32
<b>奉仕プロジェクト委員会</b>	33
(イ) 職業奉仕委員会	34
(ロ) 姉妹クラブ友好委員会	34
(ハ) スマイルボックス委員会	35
<b>ロータリー財団委員会</b>	36
(イ) 米山奨学委員会	36
<b>青少年育成基金委員会</b>	37
<b>公共イメージ委員会</b>	37
<b>同好会</b>	38
ゴルフ同好会	38
ノルディック・ウォーク歩こう会	38
カラオケ同好会	38
(別表)	
(1) 役員・理事・委員会構成表	39
(2) 大和中ロータリークラブ会員名簿	40～42
(3) 歴代会務分担表	43～44
(4) 大和中ロータリークラブ クラブ運営規定集(定款・細則・内規)	47～63

# 大和市略図



## 「みんなのために…ワクワク楽しく そして仲間を創ろう！」

- ◆みんなのために行動しよう！楽しくなる様に積極的にあらゆる機会に参加しよう！
- ◆ロータリーの魅力を高めながら仲間との信頼を築き、新しい仲間をつくろう！
- ◆新しい仲間は、学びと気づきと活力を組織に与えてくれます。

K.R. ラビンドラン RI 会長のテーマ〔世界へのプレゼントになろう〕。そして 2780 地区 田中賢三ガバナーテーマは、〔もっと役に立つ もっと面白いロータリー〕です。私は、2015～2016 年度の運営にあたり会長ターゲットとして、次のように決めました。〔みんなのために…ワクワク楽しく そして仲間を創ろう！〕です。

私達は、地域のリーダーとして、職業のために、地域社会のために、世界のために、もう一歩前に勇気を出して行動を起こす責任と使命があります。正にみんなのために行動をしよう…であります。社会奉仕、親睦活動、職業奉仕、姉妹クラブ、青少年育成、ロータリー財団、米山奨学、会員増強・維持、クラブ運営、公共イメージ、各同好会等の日々の実践活動を通して、仲間と親睦を深め、もっともっと仲間とのワクワク感や達成感から、より楽しくなり仲間との信頼関係が出来てきます。

ロータリーの目的達成と地域での認知度を高めるために、更により多くの仲間が必要になってくるでしょう。

新しい仲間は、また自分に無かった学びと気づきを与えてくれて、組織に活力も与えてくれます。また人生の新しい師となることでしょう。

それらの全てが、みんなのために…そしてワクワクした楽しい奉仕活動となって、結果そのことが、世界（事業や職業に・地域社会に・国際社会に）への最高のプレゼントとなっていくはずです。

〔人生は与えた分だけ与えられる〕とよく言われますが、見返りを期待せずに尽生（じんせい＝尽くして生きる）を心掛ければ、必ず自分に返って来るのではないのでしょうか…。正にロータリーでよく言われる〔超我の奉仕 Service Above Self / 最もよく奉仕する者、最も多く報われる One Profits Most Who Serves Best〕であります。

1年後、3年後、5年後に私達大和中 RC が素晴らしいロータリーになっていくために…職業のために、地域のために、世界のために、そしてみんなのために…

40 数名の〔情熱の数〕をお貸してください！親愛なる皆さん！その想いの実現の為に、1年間よろしく願い申し上げます。

幹事 辻 彰彦

- ①会長ターゲットの実行
- ②クラブ運営の礎としての例会の充実や奉仕プロジェクト・親睦など各委員会との協力と連携
- ③事務局との連携、地区からの通知・連絡の窓口や地区への連絡・報告

一年間、ご協力のほど宜しくお願い致します。

# 会 務 報 告

幹 事 辻 彰 彦

## 1. クラブの沿革

創 立 総 会  
R. I. 承 認  
チャーターナイト  
(認証状伝達式)  
スポンサークラブ  
特 別 代 表  
ガ バ ナ ー  
チャーターメンバー  
(創 立 会 員)  
所 在 地 域  
事 務 所  
例 会 場

昭和53年 5月9日 (1978年) 於大和市商工会館三階  
昭和53年 6月23日 (1978年)  
昭和54年 4月22日 (1979年) 於厚木基地

大和ロータリークラブ  
星 幸 男 氏  
細 谷 実 氏  
23名

大和市 (別紙)  
大和市大和南 2丁目 1番 1号 大和中央ビル301  
電話 046(262)1717 FAX 046(262)1818

- ・昭和53年 5月9日～昭和56年 6月30日  
大和市商工会館 3階会議室
- ・昭和56年 7月1日～昭和63年 4月30日  
(旧) 八千代信用金庫大和支店 4階会議室
- ・昭和63年 5月12日～平成20年 5月22日  
大和グランドホテル 7階
- ・平成20年 6月12日～ 八千代銀行大和支店 4階会議室

例 会 日

毎週木曜日

## 2. 会員等の種類

正 会 員  
名 誉 会 員

43名 功 勞 者 2名  
0名

## 3. 区域内人口、会員数、出席率、ビジター及びゲスト数、入会金、年会費一覧表

年 度	人 口 (人)	会員数 (年度始め)	平均出席率	ビジター及びゲスト数 (含仮クラブ)	入 会 金	年 会 費
昭和53年	159,718	23名	100%	80名	100,000円	168,000円
53～54年	159,963	22名	99.76%	484名	100,000円	168,000円
54～55年	164,748	28名	98.12%	496名	100,000円	168,000円
55～56年	167,318	30名	98.59%	532名	100,000円	168,000円
56～57年	169,530	40名	99.96%	519名	100,000円	168,000円
57～58年	171,440	42名	99.1%	519名	100,000円	168,000円
58～59年	173,338	49名	99.27%	548名	100,000円	168,000円
59～60年	174,497	45名	99.74%	656名	100,000円	168,000円
60～61年	176,953	55名	99.23%	634名	100,000円	168,000円
61～62年	179,941	50名	99.48%	585名	100,000円	168,000円
62～63年	183,303	51名	100%	675名	100,000円	168,000円
63～平成1年	187,564	59名	100%	651名	100,000円	200,000円
平成1～2年	191,148	60名	99.92%	641名	100,000円	200,000円
2～3年	194,696	63名	99.97%	612名	100,000円	230,000円
3～4年	197,570	60名	99.83%	619名	100,000円	230,000円
4～5年	200,960	60名	99.61%	675名	150,000円	230,000円
5～6年	202,169	60名	99.35%	570名	150,000円	250,000円
6～7年	203,451	59名	99.48%	534名	150,000円	250,000円
7～8年	205,452	58名	99.40%	571名	150,000円	250,000円
8～9年	206,165	60名	97.46%	455名	150,000円	250,000円
9～10年	207,576	61名	96.42%	401名	150,000円	250,000円
10～11年	208,640	56名	94.04%	445名	150,000円	250,000円
11～12年	210,734	59名	94.22%	452名	150,000円	250,000円
12～13年	212,921	54名	96.69%	411名	150,000円	250,000円
13～14年	214,573	53名	97.60%	343名	150,000円	250,000円
14～15年	216,463	51名	98.00%	346名	150,000円	250,000円
15～16年	218,352	49名	90.58%	202名	100,000円	250,000円
16～17年	220,200	43名	96.22%	148名	100,000円	250,000円
17～18年	220,950	42名	93.06%	71名	100,000円	250,000円
18～19年	222,152	42名	91.47%	58名	100,000円	250,000円
19～20年	223,296	41名	89.52%	40名	100,000円	250,000円
20～21年	225,164	40名	89.45%	60名	100,000円	230,000円
21～22年	226,924	39名	84.15%	58名	100,000円	230,000円
22～23年	226,247	37名	87.15%	67名	100,000円	250,000円
23～24年	229,502	35名	88.84%	56名	100,000円	250,000円
24～25年	230,547	39名	87.59%	181名	100,000円	250,000円
25～26年	232,462	42名	85.15%	148名	50,000円	250,000円
26～27年	233,110	42名	81.76%	364名	50,000円	250,000円
27～28年		43名			50,000円	250,000円

#### 4. 年度別クラブ会員入退会者数一覧表

年 度	会 長 名	入会者数	退会者数	増減数	年度末会員数
昭和53年 (1978)	矢 野 久 元	0	1	- 1	22
53～54年 (1978～1979)	矢 野 久 元 蜂 平 治	13	7	+ 6	28
54～55年 (1979～1980)	芦 田 敬 治	3	1	+ 2	30
55～56年 (1980～1981)	亀 谷 志 郎	12	2	+10	40
56～57年 (1981～1982)	伊 藤 正 男	5	3	+ 2	42
57～58年 (1982～1983)	寺 田 五 六	12	5	+ 7	49
58～59年 (1983～1984)	長谷川 清 一	3	7	- 4	45
59～60年 (1984～1985)	猪 熊 唯 夫	13	3	+10	55
60～61年 (1985～1986)	上 田 利 久	2	7	- 5	50
61～62年 (1986～1987)	藤 田 重 成	5	4	+ 1	51
62～63年 (1987～1988)	富 澤 重 徳	11	3	+ 8	59
63～平成1年 (1988～1989)	石 渡 英 二 郎	4	3	+ 1	60
平成1～2年 (1989～1990)	北 砂 富 三	7	4	+ 3	63
2～3年 (1990～1991)	有 澤 昭 二	2	5	- 3	60
3～4年 (1991～1992)	松 本 忠 明	3	3	0	60
4～5年 (1992～1993)	辻 國 明	4	4	0	60
5～6年 (1993～1994)	伊 藤 英 夫	2	3	- 1	59
6～7年 (1994～1995)	古 木 勝 治	3	4	- 1	58
7～8年 (1995～1996)	高 橋 政 勝	4	2	+ 2	60
8～9年 (1996～1997)	土 屋 翁 三	3	2	+ 1	61
9～10年 (1997～1998)	後 藤 定 毅	2	7	- 5	56
10～11年 (1998～1999)	橋 本 健 彦	3	0	+ 3	59
11～12年 (1999～2000)	中 西 功	2	7	- 5	54
12～13年 (2000～2001)	近 藤 富 士 男	2	3	- 1	53
13～14年 (2001～2002)	鈴 木 久 次 郎	5	7	- 2	51
14～15年 (2002～2003)	前 原 一 男	3	5	- 2	49
15～16年 (2003～2004)	長 野 俊 八	1	7	- 6	43
16～17年 (2004～2005)	神 作 彰	1	2	- 1	42
17～18年 (2005～2006)	松 崎 正 実	5	5	0	42
18～19年 (2006～2007)	古 郡 清	2	3	- 1	41
19～20年 (2007～2008)	藤 塚 勝 明	2	3	- 1	40
20～21年 (2008～2009)	梅 田 秀 雄	1	2	- 1	39
21～22年 (2009～2010)	高 橋 清	3	5	- 2	37
22～23年 (2010～2011)	舘 盛 道 明	1	3	- 2	35
23～24年 (2011～2012)	石 川 健 次	4	0	+ 4	39
24～25年 (2012～2013)	横 澤 創	5	2	+ 3	42
25～26年 (2013～2014)	岸 幸 博	1	1	0	42
26～27年 (2014～2015)	山 崎 賢 二	3	2	+ 1	43

## 5. 会員状況

a) 会員名簿一覧表 (別表(2))

b) 会員年齢構成 (27年7月1日現在)

40才台	5名	} 計 43名	最 高 齢 87才 最 年 少 43才 平 均 64.95才
50才台	7名		
60才台	16名		
70才台	10名		
80才台	5名		
90才台	0名		

c) クラブ在籍年数 (27年7月1日現在)

1年未満	3名	9年以上	3名	18年以上	0名
1年以上	1名	10年以上	0名	19年以上	0名
2年以上	4名	11年以上	1名	20年以上	0名
3年以上	4名	12年以上	1名	21年以上	1名
4年以上	1名	13年以上	1名	22年以上	1名
5年以上	1名	14年以上	1名	23年以上	0名
6年以上	1名	15年以上	0名	24年以上	1名
7年以上	1名	16年以上	1名	25年以上	15名
8年以上	1名	17年以上	0名	計	43名

d) 100%出席会員数 (27年7月1日現在)

34年間	2名	後藤、高橋(政)	12年間	1名	青柳
33年間	1名	松崎	10年間	1名	橋本(日)
32年間	1名	長野	9年間	1名	鈴木
31年間	1名	神作	6年間	2名	小柳、中島
28年間	3名	古郡、藤塚、梅田	4年間	1名	入江
27年間	1名	高橋(清)	3年間	2名	北砂、石川(達)
25年間	1名	石川(健)	2年間	2名	辻、長谷川
23年間	1名	横澤	1年間	3名	原嶋、北島、梅野
19年間	1名	山崎			
14年間	1名	館盛			
13年間	1名	岸			

6. 役員、理事、委員会構成メンバー (別表(1))

7. 理事会・例会・委員会

毎月第二例会後に定例理事会を開催する他、必要に応じて随時開催する。

例会は毎週木曜日午後12時30分より開催するが、時により変更する。

定款第6条第1節(C)により年4回例会を取り止める。

尚、国の定めた祝祭日及び正月三ヶ日は休会とする。

各委員会は、活動打ち合わせのため適時委員会を開催する。

8. クラブ協議会 (クラブアッセンブリー)

- |         |                |             |       |
|---------|----------------|-------------|-------|
| ① 新年度   | ② ガバナー公式訪問2週間前 | ③ ガバナー公式訪問時 |       |
| ④ 地区大会後 | ⑤ 12月中         | ⑥ 地区協議会后    | ⑦ 年度末 |

9. ロータリー財団寄附状況（平成27年6月17日現在）

会 員

○メジャードナー

1	高橋政勝君	2	後藤定毅君			
---	-------	---	-------	--	--	--

○ベネファクター

1	上田利久君	2	郡司守君	3	後藤定毅君	4	高橋政勝君
5	神作彰君	6	藤塚勝明君	7	梅田秀雄君	8	高橋清君
9	館盛道明君	10	石川健次君	11	橋本日吉君	12	横澤創君
13	原嶋賢一郎君						

○マルチプルポールハリスフェロー

1	②古木勝治君	2	⑥高橋清君	3	⑥上田利久君	4	③郡司守君
5	③伊藤英夫君	6	④松崎正実君	7	⑥長野俊八君	8	⑧高橋政勝君
9	③番桂柳君	10	③梅田秀雄君	11	⑧後藤定毅君	12	②藤塚勝明君
13	④館盛道明君	14	②神作彰君	15	②石川健次君	16	④山崎賢二君
17	②古郡清君	18	②横澤創君	19	①青柳文四郎君	20	①橋本日吉君
21	①岸幸博君	22	⑥原嶋賢一郎君	23	②長谷川清君	24	④藤田方巳君
25	①鈴木洋子君						

○ポールハリスフェロー

1	後藤歩さん	2	小柳智裕君	3	中島康次郎君	4	北島照介君
5	梅野房子君	6	北砂安子さん	7	北砂明彦君	8	入江公敏君

北砂富三様のご遺族より、メモリアルとして2,000ドルのご寄附を頂きました（2012年3月）

○準フェロー

1	神作彰君	2	梅田秀雄君	3	石川健次君	4	横澤創君
5	藤田重成君	6	岸幸博君	7	長野俊八君	8	松崎正実君
9	高橋清君	10	後藤定毅君	11	藤塚勝明君	12	古郡清君
13	高橋政勝君	14	上田利久君	15	館盛道明君	16	郡司守君
17	伊藤英夫君	18	山崎賢二君	19	番桂柳君	20	橋本日吉君
21	小柳智裕君	22	鈴木洋子君	23	中島康次郎君	24	梅野房子君
25	古木勝治君	26	原嶋賢一郎君	27	北島照介君	28	入江公敏君
29	青柳文四郎君	30	阿萬正巳君	31	辻彰彦君	32	引田俊一君
33	北砂明彦君	34	富澤克司君	35	橋本吉宣君	36	石川達男君
37	野口宏君	38	長谷川清君	39	藤田方巳君	40	池澤利男君

(元会員・会員夫人)

○メジャードナー

1	長谷川 清一 君				
---	----------	--	--	--	--

○ベネファクター

1	芦田 敬治 君	2	長谷川 清一 君	3	辻 國明 君	4	佐藤 信夫 君
5	中西 功 君						

○マルチプルポールハリスフェロー

1	②亀谷 志郎 君	2	⑧長谷川 清一 君	3	松本 三郎 君	4	⑥芦田 敬治 君
5	②有澤 昭二 君	6	二見 長幸 君	7	児玉 清 君	8	②鈴木 久次郎 君
9	土屋 翁三 君	10	辻 國明 君	11	富澤 重徳 君	12	橋本 健彦 君
13	②近藤 富士男 君	14	蒔田 誠三郎 君	15	松本 忠明 君	16	石田 忠良 君
17	前原 一男 君	18	佐藤 信夫 君	19	②北砂 富三 君	20	②寺田 五六 君
21	飯田 豊太 君	22	②中西 功 君	23	⑤藤田 重成 君		

○ポールハリスフェロー

1	矢野 久元 君	2	伊藤 正男 君	3	布施 光雄 君	4	細野 順造 君
5	竹之内 弘美 君	6	保田 達 君	7	石渡 みよ子 君	8	猪熊 唯夫 君
9	佐藤 正勝 君	10	茅根 勉 君	11	清水 洋三 君	12	木村 誠二 君
13	加藤 眞義 君	14	本田 博司 君	15	上村 幹雄 君	16	石渡 英二郎 君
17	柿本 伊佐男 君	18	古田土 勝美 君	19	小林 勇 君	20	竹原 繁男 君
21	依田 儀一 君	22	牧野 弘 君	23	目黒 雄介 君	24	小野 孝男 君
25	村松 令隆 君	26	蒲生 文衛 君	27	鈴木 博士 君	28	菊池 康公 君
29	椋 茂廣 君	30	松本 千枝 夫人	31	塙 満子 君		

○準フェロー

1	三浦 泰之 君	2	池田 武和 君	3	小島 健一 君	4	古川 巖 君
5	竹本 正俊 君	6	千田 徹 君	7	原田 穆 君	8	古田土 勝美 君
9	岩田 一夫 君	10	上村 幹雄 君	11	椋 茂廣 君	12	竹原 繁男 君
13	石渡 英二郎 君	14	星 輝明 君	15	依田 儀一 君	16	山下 精一 君
17	山口 敏彦 君	18	迫田 洋一郎 君	19	薩田 信次郎 君	20	中稲 隆次 君
21	蒲生 文衛 君	22	中村 彰 君	23	佐々木 万次郎 君	24	加藤 眞義 君
25	菊地 康公 君	26	木村 誠二 君	27	児玉 清 君	28	土屋 翁三 君
29	橋本 健彦 君	30	佐藤 伴道 君	31	村松 令隆 君	32	阿部 豪一 君
33	近藤 富士男 君	34	本多 博司 君	35	鈴木 久次郎 君	36	鈴木 博士 君
37	小倉 弘 君	38	高橋 潔 君	39	間山 進也 君	40	水落 悟 君
41	工藤 俊治 君	42	有澤 昭二 君	43	芦田 敬治 君	44	疋田 哲夫 君
45	小林 勇 君	46	牧野 弘 君	47	蒔田 誠三郎 君	48	目黒 雄介 君
49	中島 繁男 君	50	小野 孝男 君	51	前原 一男 君	52	石田 忠良 君
53	松本 忠明 君	54	塙 満子 君	55	佐藤 信夫 君	56	鎌田 稔 君
57	北砂 富三 君	58	寺田 五六 君	59	小菅 実 君	60	岩松 薫 君
61	飯田 豊太 君	62	中西 功 君	63	藤田 重成 君		

10. 米山奨学金寄附状況（平成27年6月13日現在）

(1) 会 員

○米山功労者 マルチプル

1	⑦郡司 守 君	2	⑦松崎 正実 君	3	⑦長野 俊八 君	4	④高橋 政勝 君
5	⑤伊藤 英夫 君	6	⑤藤塚 勝明 君	7	⑤後藤 定毅 君	8	⑤神作 彰 君
9	④梅田 秀雄 君	10	⑤高橋 清 君	11	③古郡 清 君	12	④館盛 道明 君
13	⑤上田 利久 君	14	④山崎 賢二 君	15	③青柳 文四郎 君	16	④石川 健次 君
17	⑥原嶋 賢一郎 君	18	②横澤 創 君	19	④長谷川 清 君	20	③藤田 方巳 君
21	②岸 幸博 君	22	④藤田 方巳 君				

○米山功労者

1	古木 勝治 君	2	番 桂柳 君	3	橋本日吉 君	4	小柳智裕 君
5	鈴木洋子 君	6	中島康次郎 君	7	入江公敏 君	8	北島照介 君

○準米山功労者

1	梅野 房子 君	2	阿萬 正巳 君	3	辻 彰彦 君	4	北砂明彦 君
5	富澤 克司 君	6	石川 達男 君	7	引田 俊一 君	8	橋本吉宣 君
9	池澤 利男 君	10	野口 宏 君				

(2) 元会員

○米山功労者 メジャードナー

1	⑳長谷川 清一 君
---	-----------

○米山功労法人

1	聖和電設(株) (古田土勝美君)	2	車体工業(株) (清水洋三君)	3	㈱日本コンピューターユーセイジ (辻 國明君)
---	---------------------	---	--------------------	---	----------------------------

○米山功労者 マルチプル

1	⑥芦田 敬治 君	2	③有澤 昭二 君	3	③布施 光男 君	4	③橋本 健彦 君
5	③大高 安男 君	6	③富澤 重徳 君	7	③石渡 英二郎 君	8	③上村 幹雄 君
9	③迫田 洋一郎 君	10	③土屋 翁三 君	11	②近藤 富士男 君	12	②村松 令隆 君
13	③鈴木 久次郎 君	14	③松本 忠明 君	15	②前原 一男 君	16	⑤佐藤 信夫 君
17	⑤寺田 五六 君	18	②飯田 豊太 君	19	③中西 功 君	20	⑦藤田 重成 君

○米山功労者

1	松本 三郎 君	2	小島 建一 君	3	薩田 信次郎 君	4	本田 博司 君
5	加藤 眞義 君	6	蒔田 誠三郎 君	7	茂木 諄三 君	8	石田 忠良 君

○準米山功労者

1	鎌田 稔 君	2	北砂 富三 君				
---	--------	---	---------	--	--	--	--

11. 青少年育成基金寄付者

500,000円（平成15年3月）	故長谷川清一君ご遺族
200,000円（平成15年5月）	藤田重成君
100,000円（平成15年6月）	後藤定毅君
36,000円（平成15年7月）	ゴルフ同好会
100,000円（平成15年10月）	故芦田敬治君ご遺族
16,000円（平成16年6月）	ゴルフ同好会
20,000円（平成17年3月）	大和中ロータリークラブ有志
100,000円（平成18年6月）	後藤定毅君
50,000円（平成21年4月）	藤田重成君
100,000円（平成25年9月）	後藤定毅君

12. 歴代会務分担表（別表(3)）

13. 大和中ロータリークラブ運営規定集（定款・細則・内規）

14. 2015～2016年度RI・地区出向者

地区諮問委員会委員	後藤	定毅
指名委員会委員	後藤	定毅
R財団監査委員長	後藤	定毅
規定審議会委員会委員長	後藤	定毅

15. 功労者 中西 功 君  
藤田 重成 君

（内規第10項(2)に該当する功労者）

16. 歴代ガバナー・(分区代理) ガバナー補佐・会長・幹事名 (敬称略)

年 度	ガバナー	分区代理	代	会 長	幹 事
昭和 53 年 (1978)	細 谷 実 (藤沢北)	第359地区第6分区 松 村 松太郎 (座間)	初	矢 野 久 元	長谷川 清 一
53 ~ 54 年 (1978 ~ 1979)	蔵 並 定 男 (鎌倉)	第259地区第6分区 富 田 清次郎 (相模原南)	1	矢 野 久 元 蜂 屋 良 平	長谷川 清 一
54 ~ 55 年 (1979 ~ 1980)	伊 藤 茂 (相模原中)	塚 本 勉 (大和)	2	芦 田 敬 治	北 砂 富 三
55 ~ 56 年 (1980 ~ 1981)	加 藤 進 治 (横浜)	斎 藤 隆 寿 (座間)	3	亀 谷 志 郎	富 澤 重 徳
56 ~ 57 年 (1981 ~ 1982)	渡 辺 嘉造伊 (川崎南)	鹿 島 直 磨 (相模原中)	4	伊 藤 正 男	辻 國 明
57 ~ 58 年 (1982 ~ 1983)	加 藤 宗兵衛 (伊勢原)	小 沢 睦 (大和)	5	寺 田 五 六	郡 司 守 明 辻 國 明
58 ~ 59 年 (1983 ~ 1984)	加 島 淳 (横浜磯子)	第259地区第11分区 大 岩 真 (厚木)	6	長谷川 清 一	古 木 勝 治
59 ~ 60 年 (1984 ~ 1985)	津 田 進 (川崎北)	亀 谷 志 郎 (大和中)	7	猪 熊 唯 夫	伊 藤 英 夫
60 ~ 61 年 (1985 ~ 1986)	上 野 良 一 (横浜中)	真 崎 勇 (座間)	8	上 田 利 久	近 藤 富 士 男
61 ~ 62 年 (1986 ~ 1987)	小 林 亮 (相模原)	会 田 国 喜 (厚木中)	9	藤 田 重 成	土 屋 翁 三
62 ~ 63 年 (1987 ~ 1988)	岡 崎 全 宏 (横浜南)	川 島 熊 平 (大和)	10	富 澤 重 徳	高 橋 政 勝
63 ~ 平成 1 年 (1988 ~ 1989)	谷 口 栄 (横浜東)	大 貫 嘉 一 (厚木)	11	石 渡 英 二 郎	松 本 三 郎
平成 1 年 ~ 2 年 (1989 ~ 1990)	濱 田 勝 彌 (伊勢原)	第278地区第5分区 土 橋 亘 (大和田園)	12	北 砂 富 三	後 藤 定 毅
2 ~ 3 年 (1990 ~ 1991)	古 館 誠 (鎌倉大船)	第278地区第6分区 大 矢 晴 行 (大和)	13	有 澤 昭 二	中 西 功
3 ~ 4 年 (1991 ~ 1992)	山 道 昭 彦 (藤沢)	第2780地区第6分区 黄 金 井 一 太 (厚木)	14	松 本 忠 明	長 野 俊 八
4 ~ 5 年 (1992 ~ 1993)	生 沼 富 治 (小田原北)	手 塚 正 夫 (座間中央)	15	辻 國 明	前 原 一 男
5 ~ 6 年 (1993 ~ 1994)	山 本 淳 正 (逗子)	芦 田 敬 治 (大和中)	16	伊 藤 英 夫	神 作 彰
6 ~ 7 年 (1994 ~ 1995)	神 崎 正 陳 (茅ヶ崎湘南)	世 古 晴 次 (海老名)	17	古 木 勝 治	古 田 土 勝 美
7 ~ 8 年 (1995 ~ 1996)	真 崎 勇 (座間)	三 河 政 夫 (座間中央)	18	高 橋 政 勝	上 村 幹 雄
8 ~ 9 年 (1996 ~ 1997)	河 本 親 秀 (大磯)	石 川 範 義 (厚木中)	19	土 屋 翁 三	松 崎 正 実
9 ~ 10 年 (1997 ~ 1998)	小 山 計 玄 (伊勢原)	山 下 恵 代 (座間)	20	後 藤 定 毅	古 郡 清
10 ~ 11 年 (1998 ~ 1999)	後 藤 忠 雄 (横須賀南)	道 岸 唯 一 (大和)	21	橋 本 健 彦	藤 塚 勝 明
11 ~ 12 年 (1999 ~ 2000)	中 山 達 二 郎 (綾瀬)	加 藤 一 郎 (厚木)	22	中 西 功	蒲 生 文 衛
12 ~ 13 年 (2000 ~ 2001)	小 沢 一 彦 (横須賀)	笠 松 歳 雄 (大和田園)	23	近 藤 富 士 男	梅 田 秀 雄
13 ~ 14 年 (2001 ~ 2002)	竹 内 万 也 (秦野)	辻 国 明 (大和中)	24	鈴 木 久 次 郎	高 橋 清
14 ~ 15 年 (2002 ~ 2003)	鹿 島 直 磨 (相模原中)	第2780地区第6グループ 山 本 淳 一 (厚木)	25	前 原 一 男	石 川 健 次

年 度	ガバナー	ガバナー補佐	代	会 長	幹 事
15 ～ 16 年 (2003 ～ 2004)	中 西 功 (鎌倉西)	奥 唄 宏 一 (大和)	26	長 野 俊 八	蒔 田 誠三郎
16 ～ 17 年 (2004 ～ 2005)	松 宮 剛 (茅ヶ崎湘南)	山 際 正 道 (座間中央)	27	神 作 彰	館 盛 道 明
17 ～ 18 年 (2005 ～ 2006)	仲 田 昌 弘 (鎌倉中央)	塩 塚 幸 彦 (厚木中)	28	松 崎 正 実	鈴木 博 士 館 盛 道 明
18 ～ 19 年 (2006 ～ 2007)	西 田 隆 (座間中央)	後 藤 定 毅 (大和中)	29	古 郡 清	横 澤 創
19 ～ 20 年 (2007 ～ 2008)	小佐野 圭 三 (横須賀)	吉 岡 敏 (厚木)	30	藤 塚 勝 明	山 崎 賢 二
20 ～ 21 年 (2008 ～ 2009)	山 地 裕 昭 (足柄)	金 知 出 (座間中央)	31	梅 田 秀 雄	岸 幸 博
21 ～ 22 年 (2009 ～ 2010)	奥 津 光 弘 (秦野中)	高 橋 晃 (海老名)	32	高 橋 清	飯 田 豊 太
22 ～ 23 年 (2010 ～ 2011)	後 藤 定 毅 (大和中)	佐々木 辰 郎 (大和田園)	33	館 盛 道 明	鈴 木 洋 子
23 ～ 24 年 (2011 ～ 2012)	森 洋 (横須賀北)	菊 地 孝 夫 (海老名譽)	34	石 川 健 次	橋 本 日 吉
24 ～ 25 年 (2012 ～ 2013)	菅 原 光 志 (鎌倉)	壽 永 純 昭 (厚木)	35	横 澤 創	入 江 公 敏
25 ～ 26 年 (2013 ～ 2014)	相 澤 光 春 (ふじさわ湘南)	佐々木 和 夫 (大和)	36	岸 幸 博	中 島 康次郎
26 ～ 27 年 (2014 ～ 2015)	渡 辺 治 夫 (横須賀)	磯 部 芳 彦 (座間)	37	山 崎 賢 二	小 柳 智 裕
27 ～ 28 年 (2015 ～ 2016)	田 中 賢 三 (茅ヶ崎)	志 村 昌 (海老名)	38	橋 本 日 吉	辻 彰 彦

# 会 計

石 川 健 次

当クラブの会計予算項目は以下の通りです。

- ①一般会計予算
- ②奉仕会計予算
- ③周年記念事業積立金会計予算
- ④青少年育成基金予算
- ⑤別途繰越金会計予算

クラブ運営の安定感を増すために年会費収入を増やす必要がありますが、会員全員の協力で増強に取り組んで頂きたいと思います。また毎月の理事会において、クラブの財務状況の報告をします。

## 1. 本年度の諸会費内訳及び納入期限

内 訳	金 額	納 入	納 入 期 限
① 入 会 金	50,000 円	入 会 時	
② 年 会 費	250,000 円	年 2 回 に 分 割	7 月 1 日 及 び 1 月 1 日
③ 周年記念事業積立金	12,000 円	年 2 回 に 分 割	7 月 1 日 及 び 1 月 1 日
④ スマイルボックス	12,000 円	年 2 回 に 分 割	7 月 1 日 及 び 1 月 1 日
⑤ 臨 時 会 費		随 時	

※会費等は現金・小切手の持参もしくは銀行振り込みとします。

## 2. 会費等の振込先は下記の銀行口座とします。

銀 行 名 八千代銀行大和支店  
口座番号 普通預金  
口座名義 大和中ロータリークラブ 会計 石川 健次

## 3. 当クラブの2015～16年度会計予算は、別紙の通りとします。

## 4. 年度末及び理事会の要求があった場合に、理事会に対しクラブの全てに関する会計報告を致します。

## 5. その職務に通常付随する任務を行ないます。

# 2015～2016年度 一般会計予算案

(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(単位 円)

科	目	予 算	備 考	
収入の部	前年度繰越金	0		
	年会費	11,250,000	前期@125,000円×43人 後期@125,000円×47人	
	入会金	200,000	@50,000円×4人	
	ビジター会費	100,000	@2,500円×40人	
	雑収入	1,000	預金利息等	
合計		11,551,000		
支出の部	クラブ運営費	例会費	3,712,880	例会食事代(配膳料を含む)
		理事会費	150,000	
		クラブ協議会費	0	
		事務局費	1,080,000	(80,000円+交通費10,000円)×12ヶ月
		事務所賃借料	900,000	@75,000円×12ヶ月
		渉外費	430,000	対外慶弔費・幹事会、賛助金等
		慶弔費	50,000	クラブ内慶弔費
		贈答費	31,000	記念品、お礼
		通信費	200,000	電話代、FAX代、振込料、ネット代、切手代、HP接続料
		図書費	120,000	「友」、「ザ・ロータリアン」購読料他
		印刷費	310,000	活動計画書、ポケット名簿等印刷代
		文具費・備品費	600,000	コピー機等事務機メンテナンス、消耗品、事務用文具等
		雑費	1,000	
小計		7,584,880		
支出の部	クラブ奉仕	出席委員会	40,000	皆出席記念品
		クラブ会報委員会	140,000	作成費用3月分毎
		親睦活動委員会	550,000	
		プログラム委員会	320,000	
		公共イメージ委員会	220,000	HP管理費用
		ロータリー情報委員会	20,000	
		会員増強・会員維持	150,000	
		他のクラブ奉仕委員会	0	
小計		1,440,000		
支出の部	地区費	地区資金	1,080,000	前期 @12,000円×43人 後期 @12,000円×47人
		地区大会分担金	344,000	@8,000円×43人
		地区協議会費	112,000	登録料 @8,000円×13人
		I・M分担金	423,000	@9,000円×47人
		米山奨学会	225,000	前期 @2,500円×43人 後期 @2,500円×47人
小計		2,184,000		
支出の部	R.I負担金	人頭分担金	300,000	前期@US\$29×43人 後期@US\$27.5×47人
		小計	300,000	
予備費		42,120		
合計		11,551,000		

## 2015～2016年度 奉仕会計収支予算案

(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(単位：円)

	科 目	予 算	摘 要
収入の部	前年度繰越金	1,966,219	
	スマイル	1,500,000	例会スマイル
	雑収入	300	預金利息
	合 計	3,466,519	
支出の部	職業奉仕	200,000	
	奉仕プロジェクト	650,000	
	姉妹クラブ友好	500,000	+10
	記念品代	250,000	
	予備費	1,866,519	
合 計	3,466,519		

※繰越金は5月末の金額です

## 2015～2016年度 周年記念事業積立会計収支予算案

(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(単位：円)

	科 目	予 算	摘 要
収入の部	前年度繰越金	3,557,617	
	会員積立金	540,000	前期@6,000円×43人 後期@6,000×47人
	雑収入	200	預金利息
	合 計	4,097,817	

## 2015～2016年度 青少年育成基金会計予算案

(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(単位：円)

	科 目	予 算	摘 要
収入の部	前年度繰越金	1,657,241	
	寄付・雑収入	100	預金利息
	合 計	1,657,341	
支出の部	青少年育成基金	300,000	
	繰越金	1,357,341	
	合 計	1,657,341	

## 2015～2016年度 別途繰越金会計収支予算案

(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(単位：円)

	科 目	予 算	摘 要
収入の部	前年度繰越金		
	一般会計前年度繰越金繰入		
	雑収入	35	預金利息
	合 計		

※7月23日報告予定の前年度会計報告をご参照ください

## ==== クラブ運営委員会 =====

役員・委員長 高 橋 清

### ○活動方針

クラブ運営委員会は、クラブが効果的に運営されるよう元気なクラブづくりのために活動して参ります。

### ○実施計画

各委員会と連携を密にして活動しやすいよう努めるとともに、楽しい、活気に満ちたクラブ運営に努力して参ります。

## ==== (イ) ロータリー情報・クラブ研修委員会 =====

委員長 山 崎 賢 二  
副委員長 後 藤 定 毅  
研修リーダー 古 郡 清  
サブリーダー 富 澤 克 司

### ○活動方針

当委員会の役割は、全会員にロータリー情報を提供することによりクラブ全体としての最低限の統一性を図ること。および会員各位のロータリアンとしての資質の向上、クラブリーダーの育成を図ることと考えています。比較的ロータリー歴の浅い会員を中心に、できればクラブ規模で委員会を開催したいと思っています。

### ○実施計画

- (1) 夜間委員会を開催してリラックスした雰囲気の中、いくつかのテーマおよびリーダーを設定し、それに沿っての懇談会。
- (2) 前期・後期各一回ずつ、年2回程度開催。
- (3) その他、会員の要望があれば委員会形式の変更および追加開催も考慮。

---

---

## （ロ）クラブ会報委員会

---

---

委員長 石川達男  
副委員長 松崎正実  
委員 梅田秀雄

### ○活動方針

クラブ会報委員会は、会長ターゲットの「みんなのために…ワクワク楽しくそして仲間を創ろう！」をテーマに会報制作に取り組みます。クラブの仲間の意思疎通を図り、ロータリーの価値観の共有を目指します。会員増強にも繋げる紙面づくりも目指します。

### ○実施計画

毎週の例会や家族例会などの行事を会報に記録、保存していきます。又、公共イメージ委員会と会報の情報を共有し、例会の卓話や、会報の内容をホームページにアップしていきます。

---

---

## （ハ）プログラム委員会

---

---

委員長 藤田方巳  
副委員長 石川達男  
副委員長 阿萬正巳  
委員 辻彰彦  
石川健次  
荒井純寿

### ○活動方針

ロータリーは親睦に始まり親睦に終わると云われます。週一度の例会を和やかに楽しく過ごすには、プログラムの編成が極めて重要と考えます。橋本日吉会長の「みんなでワクワク！ロータリー」を念頭に、プログラムの充実を図るべく努めます。

### ○実施計画

- (1) ロータリー月間を背景にしたプログラムを構成します。
- (2) メンバーの卓話を企画します。
- (3) 夜間例会を組み入れ、親睦の絆が強まるよう努めます。
- (4) 各委員会との意思疎通を図り、協力が得られるよう、努力します。

## 年間プログラム予定表

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当
7 月	2	木	12:30	例会 (1769 回) 挨拶	「就任にあたり」 「みんなのために…ワクワク 楽しくそして仲間を創ろう！」 橋本 日吉 会長 辻 彰彦 幹事	会長・幹事
	9	木	12:30	例会 (1770 回) 第 1 回クラブ協議会	「年度始めにあたり」	会長・幹事
	16	木	12:30	例会 (1771 回) 卓話 ゲストスピーカー	「身近に備えるテロ対策」 ウィリアム J ヤング氏	プログラム 紹介者 石川達男会員
	23	木	12:30	例会 (1772 回) 卓話 ゲストスピーカー	「プレミアム商品券て何？」 大和商工会議所	プログラム 紹介者 石川健次会員
	30	木	18:30	例会 (1773 回) 夜間移動例会	「みんなで <b>ワクワク!</b> ロータリー」 年度はじめのよろしく企画 ★第一回ゲストをお招きして★ 於：北京飯店	会員増強(委 親睦活動(委
8 月	6	木	12:30	例会 (1774 回) クラブフォーラム	「会員増強拡大月間に際して」 「みんなで考えよう会員増強・ 会員維持」	会員増強(委 橋本吉宣 委員長
	13	木		取り止め例会 (クラブ定款第 6 条第 1 節 (C) による)		
	20	木	12:30	例会 (1775 回) 卓話	「土を触る悦び」 富澤 克司 会員	プログラム 紹介者 藤田方巳会員
	27	木	18:30	例会 (1776 回) 夜間移動例会	「みんなで <b>ワクワク!</b> ロータリー」 「納涼夜間例会」 ★第二回ゲストをお招きして★ 於：北京飯店	会員増強(委 親睦活動(委
9 月	3	木	12:30	例会 (1777 回) 卓話 ゲストスピーカー	「音楽を通して青少年育成と 地域支援の活動」 バリトン歌手 崔宗宝 氏	プログラム 紹介者 橋本日吉会員
	10	木	12:30	例会 (1778 回) 卓話 ゲストスピーカー	「基本的教育と識字率向上月間」 「児童の為の躰・教育」 永井教授	プログラム 紹介者 辻彰彦会員
	17	木	12:30	例会 (1779 回) 第 2 回クラブ協議会	「ガバナー公式訪問に備えて」 志村 昌ガバナー補佐を囲んで	会長・幹事
	24	木	18:30	例会 (1780 回) 夜間移動例会	「みんなで <b>ワクワク!</b> ロータリー」 ★地区大会の話し合い★ ★第三回ゲストをお招きして★ 於：崔さんの店	会員増強(委 親睦活動(委

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	配 偶 者			
7 / 2 (木) 定例理事役員会 7 / 9 (木) 第1回クラブ協議会 7 / 23 (木) 前年度会計報告 藤塚会員 会計監査 青柳・梅田会員	2 原嶋 7 荒井 24 郡司	29 北砂仁美		1 小柳 1 藤田 17 高橋(清) 20 石川(達)	5 野口 7 北砂 10 後藤 23 高橋(清)
<b>「会員増強及び拡大月間」</b> 8 / 6 (木) 定例理事役員会	4 高橋(政) 12 古木 30 館盛	9 山崎桂子 20 池澤香織	8 石川(達) 22 小柳 27 北砂	4 長谷川	3 石川(健)
<b>「基本的教育と識字率向上月間」</b> 9 / 10 (木) 定例理事役員会 9 / 17 (木) ガバナー公式訪問 に備えて	18 辻 18 長谷川	2 藤塚昭子 16 富澤志津子 26 郡司禎子 28 古郡京子	15 松崎	1 後藤 1 引田 1 小松 10 入江 24 辻	9 長野

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当	
10 月	1	木	12:30	例会 (1781 回) 第 3 回クラブ協議会	「ガバナー公式訪問」 「田中賢三ガバナーを迎えて」 「もっと役に立つもっと面白いロータリー」	会長・幹事	
	8	木	12:30	例会 (1782 回) 卓話 ゲストスピーカー	「東日本大震災から 5 年の教訓」 日本赤十字社 神奈川県支部	プログラム 紹介者 高橋清会員	
	15	木	12:30	例会 (1783 回) 卓話 ゲストスピーカー	「米山奨学金の意義とは？」 米山奨学生 <small>さく せいなん</small> 榎 倩楠 氏	米山奨学(委 北島委員長	
	22	木	10月24～25日地区大会の振替休会				
	24 25	土 日	移動例会 地区大会 HC 茅ヶ崎 RC 於：大磯プリンスホテル				
29	木	18:30	例会 (1784 回) 夜間移動例会 第 4 回クラブ協議会	「地区大会を終えて」 ★みんなで地区大会の感想を★ ★第四回ゲストをお招きして★ 於：北京飯店	会長・幹事 親睦活動(委		
11 月	5	木	12:30	例会 (1785 回) 卓話 ゲストスピーカー	「ロータリー財団月間にあたり」 ロータリー財団学友	R 財団 (委 富澤委員長	
	12	土	11 月 14 日 (土) の振替休会				
	14	土	9:30	移動例会 (1786 回)	「松風園の子ども達と共に！」	奉仕 P(委	
	19	木	12:30	例会 (1787 回) 卓話 ゲストスピーカー	「さがみロボット産業特区」について さがみロボット産業特区推進センター センター長 内田 享子 氏	職業奉仕(委	
	26	木	18:30	例会 (1788 回) 夜間移動例会	「小さな磁器をアートに変える 私の悦び」 岸 幸博 会員	プログラム 紹介者 藤田方巳会員	
12 月	3	木	12:30	例会 (1789 回) 卓話	「年次総会」 「病氣予防の大切さ」 引田 俊一 会員	会長・幹事 職業奉仕(委	
	10	木	12:30	例会 (1790 回) 夜間移動例会	★クリスマス例会★	親睦活動(委 長谷川委員長	
	13	日	8:00	例会 (1791 回) 移動例会	「三クラブ合同 交通安全教室」 於：大和自動車学校	会長・幹事 奉仕 P(委 入江公敏会員	
	17	木	12 月 13 日 (日) の振替休会				
	24	木	12:30	例会 (1792 回) 第 5 回クラブ協議会	「半期を終えて (半期報告)」	会長・幹事	
	31	木	取り止め例会 (クラブ定款第 6 条第 1 節 (C) による)				

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	配 偶 者			
「経済と地域社会の発展月間」 「米山月間」 10/8(木) 定例理事役員会	4 小柳	24 梅田安代	7 岸	1 中島	13 入江
	5 板垣	27 神作道代	18 入江	3 苗加	16 藤塚
	18 北砂		18 荒井	18 石川(健)	18 古木
	26 藤田		20 郡司		23 荒井
			22 北島		26 中島
		24 梅田		28 引田	
		30 藤田		30 高橋(政)	
「ロータリー財団月間」 11/5(木) 定例理事役員会 11/17(月) 4クラブ合同ゴルフコンペ	9 梅野	6 番枝美子	3 後藤	1 鈴木	1 北島
	12 野口	16 藤田真佐子	10 阿萬	1 野口	6 板垣
		21 梅野義信	11 橋本(吉)	6 北砂	6 小松
		27 石川(達) 智子	18 山崎	13 橋本(日)	10 梅野
		27 野口陽子	21 橋本(日)	27 郡司	
		29 高橋(政) 瑠璃子		30 池澤	
「病気予防と治療月間」 12/3(木) 定例理事役員会	5 岸	3 岸 君子	14 長野	6 荒井	1 長谷川
	18 山崎	4 館盛礼子	19 小松	10 松崎	3 松崎
		30 辻 明美	23 野口	20 原嶋	8 郡司
					10 館盛

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当
1 月	7	木	12:30	例会（1793回） 挨拶	「年頭に当たり」 橋本日吉 会長 辻 彰彦 幹事	会長・幹事
	14	木		1月15日（金）の振替休会		
	15	金		例会（1794回） 移動例会	「四クラブ合同賀詞交換例会」 相模大野センチュリー 担当RC：座間ロータリークラブ	会長・幹事
	21	木	12:30	例会（1795回） 卓話 ゲストスピーカー	「思い出を一期一会の気持ちにこめて」 （株）横浜おもてなし家 鈴木 清治 氏	プログラム 紹介者 入江公敏会員
	28	木	12:30	例会（1796回） 卓話 ゲストスピーカー	「地域経済を担う中小企業の力」 中小企業家同友会全国協議会 石渡 裕 氏	プログラム 紹介者 橋本日吉会員
2 月	4	木	12:30	例会（1797回）	「イニシエーションスピーチ」 新入会員	会員増強(委 親睦活動(委
	11	木		建国記念日による休会		
	14	日	12:30	移動例会（1798回） 第6グループIM		ホストクラブ 大和田園RC
	18	木		IM移動例会の振替休会		
	21	日	9:30	例会（1799回）	「Rotary Day」 3クラブ合同	公共イ(委 奉仕P(委 職業奉仕(委
	25	木		2月21日（土）の振替休会		
3 月	3	木	12:30	例会（1800回） 1800回記念 クラブフォーラム	「IMを終えて」	会長・幹事
	10	木	12:30	例会（1801回） 卓話 ゲストスピーカー	「カンボジアの水と衛生事情」	奉仕P(委 姉妹クラブ
	17	木	12:30	例会（1802回） 卓話 ゲストスピーカー	「どうなる世界の景気？ そして日本」	プログラム 紹介者 荒井純寿会員
	24	木	18:30	例会（1803回）	「イニシエーションスピーチ」 新入会員	会員増強(委 親睦活動(委
	31	木		例会（1804回） 夜間移動例会	「みんなでㄱㄱㄱㄱ!ロータリー」 ★第五回ゲストをお招きして★ 於：北京飯店	親睦活動(委 会員増強(委

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	配 偶 者			
<b>「職業奉仕月間」</b> 1 / 7 (木) 定例理事役員会	1 引田 4 松崎 19 梅田 21 長野 21 北島 23 上田 28 富澤	1 石川(健) 早百合 11 橋本(吉) 絵里奈 12 小柳恵美子 20 長谷川真起子 23 上田郁代 23 伊藤克枝 24 橋本(日) 誠子 24 小松敏子 29 松崎祐子	7 梅野 17 伊藤 26 古木	16 古木 17 伊藤	1 藤田 6 山崎 8 鈴木 12 富澤 23 苗加
<b>「平和と紛争予防 / 解決月間」</b> 2 / 4 (木) 定例理事役員会	2 石川(健) 4 橋本(吉) 12 高橋(清) 13 池澤 14 入江 15 青柳	17 古木磯子 27 荒井由紀子	20 石川(健)	1 高橋(政) 25 上田	28 古郡
<b>「水と衛生月間」</b> 3 / 10 (木) 定例理事役員会	5 横澤 6 神作 16 小松 18 伊藤 19 古郡 31 番	21 高橋(清) 田鶴子 22 青柳恵美子 27 阿萬真美子	3 池澤 17 中島 21 青柳 31 神作	1 古郡 8 横澤	1 石川(達) 1 橋本(吉) 3 神作 4 岸 15 橋本(日) 28 小柳

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当	
4 月	7	木	12:30	例会（1805回） 卓話 ゲストスピーカー	「母の愛は良薬なり」	プログラム 紹介者 引田俊一会員	
	14	木	12:30	例会（1806回） 卓話	「私の履歴書」 藤塚 勝明 会員	プログラム	
	21	木	12:30	例会（1807回） 卓話 ゲストスピーカー	「料理の神髄」	プログラム 紹介者 石川健次会員	
	23	土	12:30	家族例会（1808回）		親睦活動(委) プログラム(委)	
	28	木	4月23日（土）の振替休会				
5 月	5	木	こどもの日による休会				
	12	木	12:30	例会（1809回） 第6回クラブ協議会	「次年度に向けて」 入江 公敏 会長エレクト	会長エレクト 入江会員	
	19	木	12:30	例会（1810回） 卓話	「青少年育成活動の難しさ」 高橋 政勝 会員	青少年育成(委)	
	26	木	18:30	例会（1811回） 夜間移動例会	「みんなでㄱㄱㄱㄱ!ロータリー」 ★中クラブの昔話で盛り上がり★ 於：北京飯店	親睦活動(委) 会員増強(委)	
6 月	2	木	12:30	例会（1812回） 卓話	「ロータリーの親睦とは？」 後藤 定毅 会員	親睦活動(委)	
	9	木	12:30	例会（1813回） 第7回クラブ協議会	「年度終了にあたり」	会長・幹事	
	16	木	12:30	例会（1814回） 夜間移動例会	「みんなでㄱㄱㄱㄱ!ロータリー」 ★おつかれさま!会長・幹事★ 於：北京飯店	親睦活動(委) 会員増強(委)	
	23	木	取り止め例会（クラブ定款第6条第1節（C）による）				
	30	木		例会（1815回） 挨拶	「一年を顧みて」 橋本 日吉 会長・辻 彰彦 幹事	会長・幹事	

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	配 偶 者			
<b>「母子の健康月間」</b> 4 /14 (木) 定例理事役員会 4 /17 (日) 地区協議会	2 阿萬 11 藤塚 20 鈴木	10 横澤たづ子 11 後藤久子 21 北島光代	2 藤塚 3 上田 10 高橋(政) 18 古郡 29 横澤 29 長谷川	1 番 1 梅田 1 岸 1 山崎 1 青柳 8 館盛 29 梅野	1 辻 9 梅田 9 阿萬 18 番 20 原嶋
<b>「青少年奉仕月間」</b> 5 /12 (木) 定例理事役員会	13 石川(達) 15 橋本(日) 22 中島 24 苗加	11 中島條子 29 入江普美	13 辻 18 館盛 21 番 27 高橋(清)	1 板垣 7 神作 17 藤塚 22 北島 23 富澤	1 池澤
<b>「ロータリー親睦月間」</b> 6 / 9 (木) 定例理事役員会 6 /23 - 25 東慶州 RC 会長役員離就任式	11 後藤	9 長野富美子	1 富澤	5 橋本(吉) 21 長野 28 阿萬	13 横澤 19 青柳 23 上田 23 伊藤

## （二）親睦活動委員会

委員長	長谷川	清
副委員長	藤塚	勝明
（Rファミリー担当）	池澤	利男
委員	苗加	真敬
	荒井	純寿
	板垣	克浩
	小松	利雄

### ○活動方針

クラブ内の親睦活動は、クラブ運営に活力を与えるものと考えます。

本年度、橋本日吉会長の掲げる『みんなのために…ワクワク楽しくそして仲間を創ろう！』の目標を実現できるよう、会員の皆様だけでなく会員ご家族の皆様にもロータリークラブをお楽しみいただき、クラブの活動にご理解を深めていただきたいと思います。

また、これから入会される新入会員の皆様が、早くクラブの雰囲気馴染めるようにお手伝いを致します。

### ○実施計画

#### （1）通常例会

- ゲスト・ビジターをお迎えし、席にご案内します。
- ロータリーソング斉唱では、ソングリーダーを担当します。
- 会員の各記念日のお祝い品をご用意します。
- 例会が円滑に運営されるよう、SAAに協力します。

#### （2）夜間・移動例会

- 会場の設営に協力します。
- 例会の懇親会の運営を担当します。

#### （3）家族例会

- 楽しい家族会を年3回企画・実施します。
- 委員長の『楽しい♪』の尺度が、他の会員各位とは若干乖離しているようなので、不安ではありますが、歯を食いしばってお楽しみください。

#### （4）その他、他の委員会からの要請があれば精一杯（つまり、できる範囲内で）ご協力を致します。

## （ホ）出席委員会

委員長	阿萬	正巳
副委員長	岸	幸博

### ○活動方針

例会への出席はロータリーの基本であります。会長ターゲットである「みんなのために…ワクワク楽しくそして仲間を造ろう」を推進するため、各委員会と連携して会員の皆様へ出席を促し、出席率の向上を目指します。

### ○実施計画

- （1）例会への出席、各種活動への出席を促します。
- （2）皆出席者の表彰を行います。

## ≡≡≡ 会員増強・会員維持委員会 ≡≡≡

理事・委員長 橋 本 吉 宣  
副 委 員 長 石 川 達 男  
職業分類担当 高 橋 清  
(女性増強担当) 石 川 健 次  
(新しい職業・シニア世代担当) 引 田 俊 一  
入 江 公 敏

### ○活動方針

ロータリークラブのみならず、組織を継続していく為には、新しい人財を増やしていく事は必要不可欠です。そして、次の世代の組織を担っていく人財になってもらう事も重要な事です。

ロータリークラブに入会される方のほとんどは、人間的には既に形成され、それなりの地位や収入がある方が入会されると思います。そのような方々に『教育』などという言葉は、あまりにもおこがましいのですが、組織を担ってもらう会員になってもらう為には、クラブの事を教えていかなければなりません。

幸い、本クラブには経験豊富な会員が大勢おられます。今まで何度も会員増強にご尽力されてきた事と思います。しかしその皆様に、今一度ご自身のクラブを継続、発展させる為には何をすれば良いか考えて頂く機会を設けたいと思います。

現会員の皆様が、ロータリーの活動を通じて『何を学んだのか。』『何が楽しかったのか。』それを私を含む入会年度の浅い会員や、新入会員に伝えていく事こそ会員増強・維持に繋がるものだと思います。

また、ご自身の会社組織を後任に引き継がれ、現在は会長職につかれておられる方も多くおられますが、今一度ご自身の会社を引き継いだ時、あるいは引き継ぐ為に何を行ったかを思い返して、クラブにもお知恵を貸していただきたく存じます。

その事が、会長ターゲットである【みんなのために…ワクワク楽しく そして仲間を創ろう！】に繋がるものと思います。

会員増強・会員維持委員会は、企業でいうところの営業であると考えます。精一杯、今の大和中ロータリークラブという『商品』を売り込みたいと思います。

### ○実施計画

(1) 会員増強に関する例会の開催

(2) 会員増強 10% (5名) 女性増強担当 1名

新しい職業・シニア担当 1名 その他 3名

(3) 会員維持の為、休会者・休みが多い会員へ会報や出版物を届け、現況報告などを行います。

## （イ）会員選考委員会

委員長 長野俊八

副委員長 鈴木洋子

### ○活動方針

当委員会はクラブ発展と繁栄、活性化に重要な委員会です。「ロータリー活動」にまず例会や会合に出て、我クラブに溶け込めるか、家族と共に理解を示すことが出来るか、会員として財務義務を果たせるか、奉仕活動に参加出来るか、以上の事柄を基準に選考を行っていきます。

### ○実施計画

会員に推薦された人を、増強委員会や会員選考委員会は併せて、入会をクラブが承認したら終わりではなく、それぞれのクラブ委員会が責任をもって、新会員のサポートを全員でフォローすることが必要であると思います。

# 職 業 分 類 一 覧 表

(平成27年7月1日)

職 業 分 類	会 員 名	事 業 所 名
外 科 医	番 桂 柳	大和中央外科
脳 神 経 外 科 医	引 田 俊 一	ライラッククリニック
内 科 医		
小 児 科 医	上 田 利 久	ウエダ小児科
産 婦 人 科 医		
眼 科 医		
歯 科 医		
獣 医	松 崎 正 実	つきみ野松崎動物病院
普 通 銀 行	荒 井 純 寿	(株)八千代銀行 大和支店
郵 便 事 業		
不 動 産 賃 貸	高 橋 政 勝	(有)高橋
〃	長谷川 清	(有)長谷川商事
損 害 保 険	北 砂 明 彦	(株)オーシャニック
生 命 保 険	小 柳 智 裕	(有)エフピーブレイン
弁 護 士		
司 法 書 士		
社 会 保 険 労 務 士		
税 理 士	阿 萬 正 巳	阿萬正巳税理士事務所
経 営 コ ン サ ル タ ン ト		
工 業 薬 品 販 売		
紳 士 服 販 売		
家 具 販 売		
家 庭 用 電 気 器 具 販 売		
書 籍 販 売		
新 聞 販 売		
茶 販 売	梅 田 秀 雄	(株)渡邊園
酒 類 販 売		
コ ン ビ ニ エ ン ス ス ト ア ー		

職 業 分 類	会 員 名	事 業 所 名
スーパーマーケット	伊藤英夫	(有)イトウ
中華料理	石川健次	(株)北京飯店
日本料理		
フレンチレストラン		
パン・ケーキ製造販売		
和菓子製造販売		
ホテル業		
クリーニング業		
観光事業		
自転車販売	長野俊八	サイクルセンターナガノ
ビル管理		
自動車販売		
自動車整備	板垣克浩	(株)ART
ガソリンスタンド		
印刷業	石川達男	大塚印刷(株)
機械部品製造	後藤定毅	フジ工業(株)
設備機械輸出		
電子部品製造		
宗 教	舘盛道明	定方寺
画 家		
農 業	古木勝治	古木農園
幼稚園		
学 塾		
運 送 業	古郡清	(有)緑運輸
物流代行業	神作彰	石井運輸(株)
不動産管理	山崎賢二	(有)山崎事務所
不動産取引	苗加真敬	オーナーズ商事(有)
貸ビル業	富澤克司	(有)惣永商事
貸倉庫	高橋清	(有)文が岡商事
ク	郡司守	(株)ゲンジ
インテリアコーディネーター		
建築設計		
鉄骨建築		

職 業 分 類	会 員 名	事 業 所 名
土 木 業	藤 塚 勝 明	(有)藤塚工務店
木 造 建 築		
住 宅 建 築		
屋 根 工 事 業	藤 田 方 巳	(株)フジ工業
総 合 建 設 業	横 澤 創	ニッケン建設(株)
住 宅 設 備	岸 幸 博	岸木工(有)
建 具 製 造 販 売		
冷 暖 房 空 調 設 備		
ガ ス 機 器 エ ン ジ ニ ア		
水 道 工 事		
電 気 工 事	橋 本 吉 宣	橋本電気工事(株)
〃	野 口 宏	野口電設(株)
建 築 材 料 販 売		
通 信 ケ ー ブ ル 工 業		
内 装 材 料 販 売	青 柳 文 四 郎	(株)和光堂
ソ フ ト ウ ェ ア 開 発	辻 彰 彦	(株)システムステーション
通 信 設 計		
ネ ッ ト ワ ー ク 機 器 販 売	橋 本 日 吉	(株)東邦通信システムズ
制 御 機 器 設 計 ・ 製 作		
プ ラ ス チ ッ ク 加 工 業		
洋 楽 器 販 売	鈴 木 洋 子	(株)スズキピアノ商会
自 動 車 学 校	入 江 公 敏	大和自動車学校
葬 祭 業	梅 野 房 子	(株)林間葬祭
建 築 金 物 販 売	原 嶋 賢 一 郎	(株)大黒屋
葬 儀 貸 式 場 経 営	中 島 康 次 郎	(株)東京葬祭 大和式礼
生 花 小 売 業	北 島 照 介	(株)きたじま
清 掃 業	池 澤 利 男	(株)昭和環衛公社
リ フ ォ ー ム 業	小 松 利 雄	(株) ジャパントータルサービス

充 填 職 業 40

未 充 填 職 業 46

## ≡≡≡ 会場監督 (S A A) ≡≡≡≡≡≡≡≡

正	小	柳	智	裕
副	松	崎	正	実
副	北	島	照	介
	鈴	木	洋	子
	梅	野	房	子
	北	砂	明	彦

### ○活動方針

ワクワク感と楽しさ面白さ感を醸し出しながらも、厳粛性と高潔性をロータリアンとして保つような設営と監督をします。

### ○実施計画

- (1) 例会がスムーズに進行できるように会長、幹事、各委員会と連携を図ります。
- (2) 来訪者、来賓の方々が心地のよい例会進行をします。
- (3) 会員相互の親睦を図るために定期的に席替えをします。
- (4) 例会の食事を工夫、楽しく食事ができるようにします。

## ≡≡≡ 奉仕プロジェクト委員会 ≡≡≡

理事・委員長	北 砂 明 彦
副委員長	入 江 公 敏
副委員長	高 橋 政 勝
委 員	阿 萬 正 巳
	小 柳 智 裕
	野 口 宏
(Rファミリー担当)	池 澤 利 男
	板 垣 克 浩

### ○活動方針

本年度も奉仕プロジェクト委員会は職業奉仕委員会及び姉妹クラブ友好委員会で組織されました。各委員会での進化した事業を展開する為、メンバーが一丸となり計画・実施してまいります。そして事業によっては近隣のクラブや地域の団体などと連携をし、地域の方々と笑顔の共有が出来るよう工夫してまいります。また、すべての事業活動を公共イメージ向上や認知度を高めるものにしていきます。

### ○実施計画

- (1) 松風園に通う子供たちが笑顔になる、また保護者やご家族の方が笑顔になれる時間を共有します。
- (2) 大和自動車学校様をお借りした、「交通事故撲滅キャンペーン」と銘打った交通安全教室を今年も実施いたします。年々進化し続ける事業内容で地域の皆様と、「笑顔と安全」を共有いたします。
- (3) 長期計画を策定します。

## （イ）職業奉仕委員会

委員長 引 田 俊 一  
副委員長 青 柳 文四郎  
委 員 阿 萬 正 巳  
荒 井 純 寿

### ○活動方針

ロータリークラブの基本概念は職業奉仕にあります。さらに社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕等の具体的な各奉仕活動にも多業種の集団である特徴を反映し、現代のニーズに合った奉仕活動を行いたいと考えます。

### ○実施計画

- （１）研修（相互理解を深める為の）
- （２）地域社会への貢献
- （３）発展途上国への奉仕プロジェクトの開始

## （ロ）姉妹クラブ友好委員会

委員長 中 島 康次郎  
副委員長 高 橋 政 勝  
副委員長 苗 加 真 敬  
委 員 池 澤 利 男  
板 垣 克 浩

### ○活動方針

33年の歴史を刻む東慶州ロータリークラブとの姉妹友好関係を継続する為、両国の関係を振り返り、今後も友好の輪を維持してまいります。東慶州ロータリークラブ訪問団の受入れ、東慶州ロータリークラブ離就任式に参加をします。入会歴の浅い会員、次世代の会員に姉妹クラブ友好の意義を理解していただくために、また会長ターゲットにありますようワクワクする友好交流を提案します。多くの会員の積極的な参加を期待します。

### ○実施計画

- （１）国際ロータリー第3630地区東慶州ロータリークラブ第38、39代会長離就任式への公式訪問を実施します。
- （２）東慶州ロータリークラブ日本訪問の対応をします。
- （３）その他、国際奉仕プロジェクトの東慶州ロータリークラブとの協力支援（カンボジア水と衛生プロジェクト）のお手代を予定しております。

## ＝（ハ）スマイルボックス委員会＝

---

委員長 鈴木 洋子

副委員長 神 作 彰

委員 番 桂 柳

### ○活動方針

ロータリーの奉仕会計の源泉であるスマイルボックスは、例会に出席した会員からのスマイルを頂き、成り立っています。今年度もロータリーの認知度や公共イメージ向上のために、奉仕活動の資金として有効に活用致します。

会長ターゲットの「みんなのために…ワクワク楽しく そして仲間を創ろう！」を目指して、新調スマイルシートを駆使し「素晴らしい贈り物」の奉仕活動の源泉を見つけ出す事が出来ると思います。目標額 1,500,000 円達成ご協力よろしくお願ひいたします。

## ロータリー財団委員会

理事・委員長 富 澤 克 司  
副委員長 梅 田 秀 雄  
委 員 郡 司 守  
苗 加 真 敬

### ○活動方針

(もっと役に立つ、もっと面白いロータリー) 地区会長の基本方針の基  
財団の目標

- 1 奉仕プロジェクトの目標 2 新地区補助金 3 グローバル補助金 4 奨学生の推薦  
5 ポリオ撲滅キャンペーン

以上の目標に向かいロータリアンの関心と理解を深め補助金プログラムへの参加を促します。

### ○実施計画

- (1) クラブ会員へ財団への寄付のお願い。  
・今年度予定プログラムの報告の実施  
・意義あるプログラムであり、世界のロータリーの奉仕活動のささえとなることを御理解いただき、協力をあおぎます。
- (2) 委員会メンバーは一丸となり各会員へ声かけをしていきます。  
ポリオ・プラス 40 ドル以上 / 一人  
年次基金 200 ドル以上 / 一人  
恒久基金 1000 ドル以上 / 一人

## (イ) 米山奨学委員会

委員長 北 島 照 介  
副委員長 伊 藤 英 夫  
委 員 原 嶋 賢一郎  
上 田 利 久

### ○活動方針

米山奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生に対し、奨学金の支援を行い、ロータリー運動の良き理解者としての国際社会で活躍して頂くことを目的としています。

昨年より2年間、当クラブが「奨学生世話クラブ」を担当していますので、さらに米山奨学に対する理解を深めて頂きたいと思えます。ご協力をお願い致します。

### ○実施計画

- (1) 米山奨学金寄付目標金額の達成を目指します。(20,000 円 / 1 会員)  
(2) 米山奨学生 <sup>サク</sup> 襦 <sup>セイナン</sup> 備楠さんに対し、カウンセラーと連係して支援致します。(奨学期間 2014 年 4 月～2016 年 3 月)  
(3) 米山月間には、米山奨学事業についての卓話を行います。

## 青少年育成基金委員会

委員長 岸 幸 博  
副委員長 高 橋 政 勝  
委員 横 澤 創  
古 木 勝 治

### ○活動方針

青少年育成基金運用基準に基づき、地域の青少年による文化、教養、スポーツ等の社会教育活動や、経済的に恵まれない家庭の青少年に助成します。

### ○実施計画

- (1) 実施要項により、市内中学校が申請します。
- (2) 申請校を事前審査し、選考します。

## 公共イメージ委員会

理事・委員長 野 口 宏  
副委員長 辻 彰 彦  
\*(メディア担当) 神 作 彰

### ○活動方針

公共イメージ委員会は各委員会と連携を図り、ロータリーの認知度向上を目指し、結果、会員一人一人が、クラブが、ロータリーが尊敬される存在となることを目標といたします。

### ○実施計画

- (1) 地域新聞、FM 大和、JCOM 等のメディアを活用し、クラブの活動を広報します。
- (2) ロータリーデーの実施
- (3) 「ロータリーを1分間で語ろう！」のPR

## 同好会

### ゴルフ同好会

会 長 野 口 宏  
副会長 阿 萬 正 巳

#### ○活動方針

会員相互の親睦をより深める事が出来るように、楽しいゴルフコンペを企画いたします。

#### ○実施計画

ロータリー4クラブ合同コンペ その他

### ノルディック・ウォーク歩こう会

会 長 番 桂 柳  
上 田 利 久

#### ○活動方針

歩くことが出来るのは健康のしるしです。健康を維持するために、是非とも、二本の足を使って歩きましょう。そして歩ける喜びを味わいましょう。

#### ○実施計画

一年に2回位は歩くことを実行したいものです。どちらへ行くかは仲間と相談して決めましょう。そして歩く時は水分の補給を忘れずに。

### カラオケ同好会

会 長 鈴 木 洋 子  
副会長 入 江 公 敏  
(事) 藤 田 方 巳

#### ○活動方針

歌を唄うことにより健康の増進を計り、会員同士の親睦と交流を深め、クラブの活性化に繋がることを目標にして活動して参ります。

#### ○実施計画

3ヶ月に1回程度「会員歌の集い」を開催

# 大和中ロータリークラブ委員会構成表

会長	橋本 日吉	理事	会員増強・維持	橋本 吉宣
副会長	高橋 清	理事	奉仕プロジェクト	北砂 明彦
会長エレクト	入江 公敏	理事	ロータリー財団	富澤 克司
幹事	辻 彰彦	理事	公共イメージ	野口 宏
会計	石川 健次	理事	副幹事	阿萬 正巳
会場監督	小柳 智裕			
直前会長	山崎 賢二			

例会場 準備・片付け当番制

1グループ

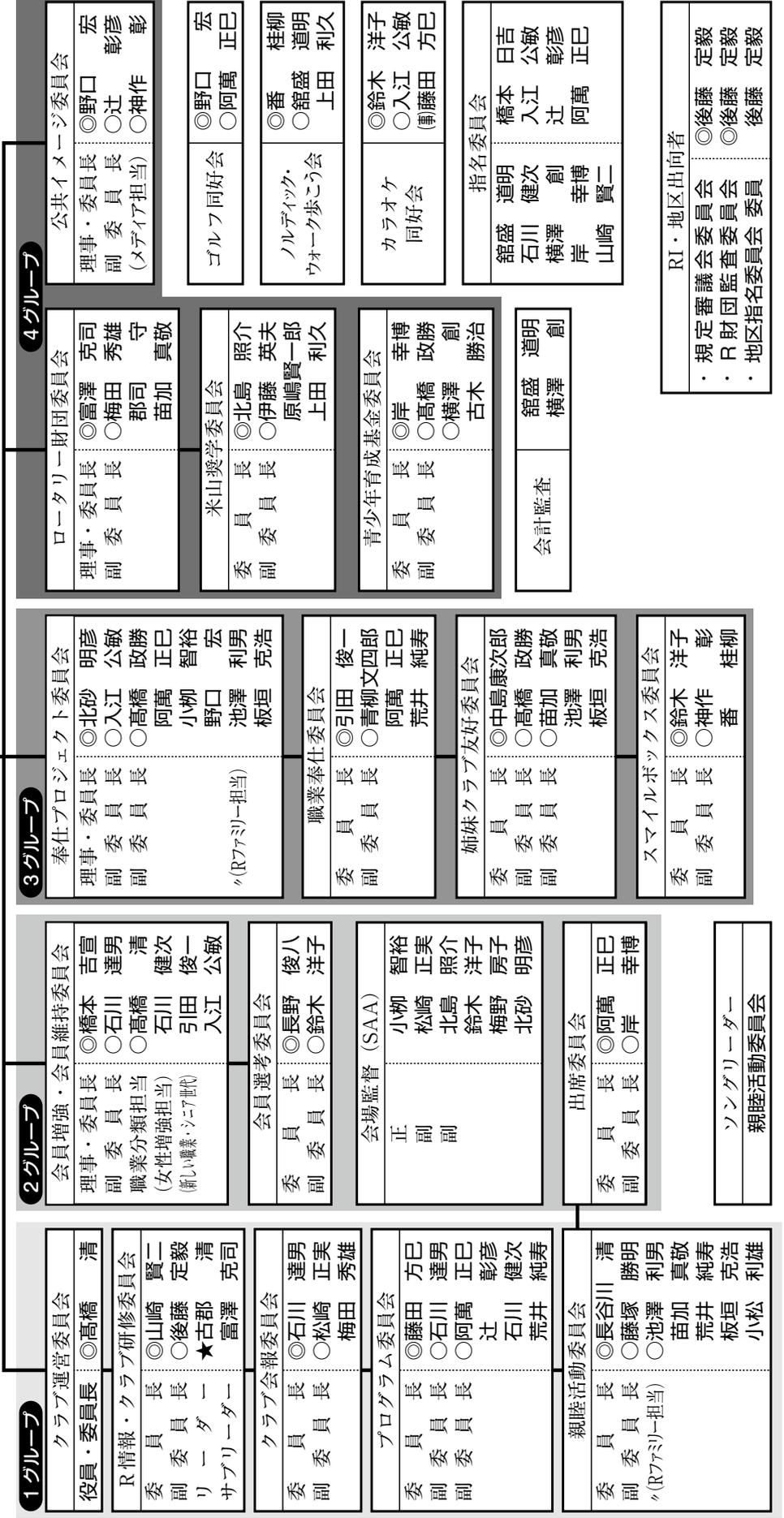
2グループ

3グループ

4グループ

諮問委員会  
(会長・歴代会長)

理事会 12名



# 会 員 名 簿 (アルファベット順)

(別表 (2))

分類	番号	(フリガナ) 氏 名	職 業 分 類		事業所名	役職名	TEL
			生 年 月 日	年 令	郵便番号	事業所所在地	FAX
			入会年月日	年 数	郵便番号	自宅住所	TEL
A	1	アマン マサミ 阿 萬 正 巳	税理士		阿萬正巳税理士事務所	所長	261-4567
			昭 36.4.2	54	242-0021	大和市中心4-6-27	☎ 261-4573
			平 21.4.9	6	252-0804	藤沢市湘南台5-3-8	0466-43-7982
	2	アオヤギ ブンシロウ 青 柳 文四郎	内装材料販売		(株)和光堂	取締役	275-0101
			昭 3.2.15	87	242-0006	大和市南林間1-15-11	☎ 275-2592
			平 15.6.19	12	242-0013	大和市深見台4-6-11	263-2227
3	アライ スミトシ 荒 井 純 寿	普通銀行		(株)八千代銀行 大和支店	支店長	261-3241	
		昭 37.7.7	55	242-0016	大和市大和南1-4-4	☎ 264-0612	
		平 26.10.23	0	180-0002	東京都武蔵野市吉祥寺東町1-1-19	0422-20-5722	
B	4	バン ケイリュウ 番 桂 柳	外科医		大和中央外科	院長	261-6509
			昭 6.3.31	84	242-0021	大和市中心5-2-7	☎ 261-6509
			昭 60.4.18	30	242-0021	大和市中心5-2-7	261-6509
F	5	フジタ マサミ 藤 田 方 巳	屋根工事業		(株)フジ工業	代表取締役	261-2240
			昭 22.10.26	67	242-0018	大和市深見西2-7-18	☎ 261-6676
			平 25.1.1	2	242-0018	大和市深見西2-7-18	265-5788
	6	フジツカ カツアキ 藤 塚 勝 明	木造建築		(有)藤塚工務店	代表取締役	261-1740
			昭 19.4.11	71	242-0017	大和市大和東1-9-20	☎ 264-6943
			昭 61.10.16	28	242-0017	大和市大和東1-9-20	261-1740
	7	フルゴオリ キヨシ 古 郡 清	運送業		(有)緑運輸	代表取締役	261-5580
			昭 18.3.19	72	242-0021	大和市中心7-16-15	☎ 261-4572
			昭 60.2.28	30	242-0017	大和市大和東1-10-15	261-0327
	8	フルキ カツハル 古 木 勝 治	農業		古木農園	代表	276-0801
			昭 11.8.12	78	242-0002	大和市つきみ野3-3-13	☎ 276-0288
			昭 54.10.18	35	242-0002	大和市つきみ野3-3-11	274-7632
G	9	ゴトウ サダキ 後 藤 定 毅	機械部品製造		フジ工業(株)	代表取締役	251-6100
			昭 18.6.11	72	252-0004	座間市東原2-16-26	☎ 229-3659
			昭 55.7.10	34	243-0023	厚木市戸田1086	228-2157
	10	ゲンジ マモル 郡 司 守	貸倉庫		(株)ゲンジ	代表取締役	045-641-7336
			昭 8.7.24	81	242-0012	大和市深見東1-4-31	☎ 045-753-0750
			再昭63.12.8	26	235-0021	横浜市磯子区岡村1-19-30	045-753-0750
H	11	ハラシマ ケンイチロウ 原 嶋 賢一郎	建築金物販売		(株)大黒屋	代表取締役	262-0106
			昭 25.7.2	64	242-0018	大和市深見西3-6-22	☎ 263-6738
			平 18.4.20	9	242-0021	大和市中心4-1-22-107	264-3178
	12	ハセガワ キヨシ 長谷川 清	不動産賃貸業		(有)長谷川商事	代表取締役	0465-47-3615
			昭 29.9.18	60	256-0812	小田原市国府津3-2-26	☎0465-49-0326
			平 24.12.1	2	254-0045	平塚市見附町1-28-708	0463-73-5047
	13	ハシモト ヒヨシ 橋 本 日 吉	ネットワーク機器販売		(株)東邦通信システムズ	代表取締役	276-5828
			昭 25.5.15	65	242-0007	大和市中心林間1-10-7	☎ 276-8585
			平 13.3.15	14	242-0002	大和市つきみ野1-6-3-606	277-0888
	14	ハシモト ヨシノブ 橋 本 吉 宣	電気工事業		橋本電気工事(株)	代表取締役	261-6581
			昭 46.2.4	44	242-0011	大和市深見3919-8	☎ 263-8574
			平 24.3.1	3	252-1134	綾瀬市寺尾南3-19-3	0467-71-3724

分類	番号	(フリガナ) 氏名	職業分類		事業所名		役職名	TEL
			生年月日	年齢	郵便番号	事業所所在地		FAX
			入会年月日	年数	郵便番号	自宅住所		TEL
H	15	ヒキタ シュンイチ 引田 俊一	脳神経外科医		ライラッククリニック		院長	204-5551
			昭 45.1.1	45	242-0004	大和市鶴間2-11-29 第2大和クリニックモール3F	㊦	204-5586
			平 22.10.26	4	242-0008	大和市中央林間西5-12-8岡田方		
I	16	イケザワ トシオ 池澤 利男	清掃業		株昭和環衛公社		代表取締役	261-1136
			昭 47.2.13	43	242-0021	大和市中央3-10-17	㊦	261-1137
			平 25.5.1	2	242-0024	大和市福田7-39-6-705		269-9074
	17	イリエ キミトシ 入江 公敏	自動車学校		大和自動車学校		常務取締役	262-1212
			昭 30.2.14	60	242-0018	大和市深見西4-3-29	㊦	261-9911
			平 17.10.13	9	253-0024	茅ヶ崎市平和町2-10		0467-87-8721
	18	イシカワ ケンジ 石川 健次	中華料理		株北京飯店		代表取締役	261-7160
			昭 28.2.2	62	242-0021	大和市中央2-4-18	㊦	261-0127
			平 1.8.3	25	242-0021	大和市中央2-9-11		263-7470
	19	イシカワ タツオ 石川 達男	印刷業		大塚印刷(株)		代表取締役	263-3838
			昭 26.5.13	64	242-0028	大和市桜森2-14-2	㊦	264-3230
			平 24.3.1	3	253-0105	高座郡寒川町岡田4-9-22		0467-75-8239
	20	イタガキ カツヒロ 板垣 克浩	自動車整備		株A R T		代表取締役	262-2440
			昭 42.10.5	47	242-0018	大和市深見西2-6-17	㊦	262-2440
			平 26.11.6	0	242-0018	大和市深見西2-6-24-301		262-2440
	21	イトウ ヒデオ 伊藤 英夫	スーパーマーケット		(有)イトウ		代表取締役	263-3000
			昭 13.3.18	77	242-0005	大和市西鶴間4-7-5	㊦	263-5100
			昭 53.6.23	37	242-0005	大和市西鶴間4-7-5		263-3000
K	22	カミサク アキラ 神作 彰	物流代行業		石井運輸(株)		代表取締役	277-5656
			昭 19.3.6	71	242-0007	大和市中央林間1-5-6	㊦	277-5711
			昭 58.3.3	32	242-0007	大和市中央林間1-5-6		277-5656
	23	キシ ユキヒロ 岸 幸博	住宅設備		岸木工(有)		代表取締役	261-4537
			昭 24.12.5	65	242-0017	大和市大和東3-2-13	㊦	264-7476
			平 5.3.4	22	242-0017	大和市大和東3-2-13		261-4537
	24	キタジマ テルユキ 北島 照介	生花小売業		株きたじま 北島生花店			275-7893
			昭 29.1.21	61	242-0002	大和市つきみ野3-25-2	㊦	275-8718
			平 19.11.1	7	242-0002	大和市つきみ野3-10-3		274-5988
	25	キタサゴ アキヒコ 北砂 明彦	損害保険		株オーシャニック		代表取締役	042-746-1810
			昭 37.10.18	52	252-0314	相模原市南区南台3-18-1 トミービル	㊦	042-748-9069
			平 23.7.7	3	242-0006	大和市南林間5-2-16		272-0435
	26	コマツ トシオ 小松 利雄	リフォーム業		株ジャパントータルサービス		代表取締役	240-9940
			昭 27.3.16	63	242-0007	大和市中央林間3-4-15-1F	㊦	240-9942
			平 26.11.6	0	242-0003	大和市林間1-5-2-213		240-7334
	27	コヤナギ トモヒロ 小柳 智裕	生命保険		(有)エフピーブレイン		代表取締役	271-1212
			昭 34.10.4	55	242-0007	大和市中央林間3-5-15-202	㊦	276-1718
			平 14.3.7	13	242-0005	大和市西鶴間5-1-25-210		262-5474
M	28	マツザキ マサミ 松崎 正実	獣医		つきみ野松崎動物病院		院長	275-4556
			昭 25.1.4	65	242-0002	大和市つきみ野4-11-14	㊦	275-4552
			昭 56.12.3	33	242-0002	大和市つきみ野4-11-14		275-4556
N	29	ナガノ シュンハチ 長野 俊八	自転車販売		サイクルセンターナガノ		代表	274-4439
			昭 9.1.21	81	242-0006	大和市南林間1-19-11	㊦	275-1039
			昭 57.9.9	32	242-0006	大和市南林間1-19-11		274-4439

分類	番号	(フリガナ) 氏名	職業分類		事業所名	役職名	TEL
			生年月日	年令	郵便番号	事業所所在地	FAX
			入会年月日	年数	郵便番号	自宅住所	TEL
N	30	ナカジマ 中島 康次郎	セレモニーホール 葬儀貸式場		(株)東京葬祭 大和式礼	所長	264-4111
			昭 25.5.22	65	242-0017	大和市大和東2-9-13	Ⓔ 264-3896
			平 18.10.26	8	120-0005	東京都足立区綾瀬2-1-19	03-3838-3320
	31	ノガ 苗加 真敬	不動産取引		オーナーズ商事(有)	代表取締役	274-1687
			昭 37.5.24	53	242-0006	大和市南林間1-8-14	Ⓔ 276-7155
			平 26.1.23	1	242-0006	大和市南林間8-17-30	274-1687
	32	ノグチ 野口 宏	電気工事業		野口電設(株)	代表取締役社長	261-0896
			昭 42.11.12	47	242-0016	大和市大和南2-8-14	Ⓔ 264-3161
			平 24.7.5	2	194-0004	東京都町田市鶴間1856-1-710	042-795-3637
S	33	スズキ 鈴木 洋子	洋楽器販売		(株)スズキピアノ商会	代表取締役	274-6683
			昭 21.4.20	69	242-0006	大和市南林間2-11-15-801	Ⓔ 274-6683
			平 16.1.8	11	242-0006	大和市南林間2-11-15-801	274-6683
T	34	タカハシ 高橋 清	貸倉庫		(有)文が岡商事	代表取締役	261-5775
			昭 16.2.12	74	242-0028	大和市桜森3-15-6	Ⓔ 261-5790
			昭 62.7.23	27	242-0028	大和市桜森3-15-6	261-5775
	35	タカハシ 高橋 政勝	不動産賃貸		(有)高橋	代表取締役	261-7685
			昭 12.8.4	77	242-0029	大和市上草柳4-6-4	Ⓔ 261-8736
	昭 55.10.30	34	242-0029	大和市上草柳4-6-4	261-7685		
	36	タテモリ 館盛 道明	宗教		宗教法人曹洞宗定方寺	代表役員住職	274-0421
			昭 21.8.30	68	242-0001	大和市下鶴間145	Ⓔ 272-0757
			平 10.12.3	16	242-0001	大和市下鶴間145	274-0421
	37	トミザワ 富澤 克司	不動産賃貸		(有)惣永商事	代表取締役	261-5577
			昭 35.1.28	55	242-0011	大和市深見3379	Ⓔ 264-9520
			平 24.1.12	3	242-0011	大和市深見3379	261-5577
38	ツジ 辻 彰彦	ソフトウェア開発		(株)システムステーション	代表取締役	045-594-8188	
		昭 35.9.18	54	220-0051	横浜市西区中央2-7-10	Ⓔ 045-594-8187	
		平 22.4.1	5	248-0025	鎌倉市七里ガ浜東2-28-13	0467-31-5203	
U	39	ウエダ 上田 利久	小児科医		うえだこどもクリニック	アドバイザー	274-6240
			昭 4.1.23	86	242-0003	大和市林間2-17-6	Ⓔ 274-6355
			昭 53.6.23	37	242-0003	大和市林間2-17-6	275-1540
	40	ウメダ 梅田 秀雄	茶販売		(株)渡邊園	代表取締役	261-3744
			昭 19.1.19	71	242-0017	大和市大和東1-6-6	Ⓔ 263-2013
	昭 62.4.9	28	242-0011	大和市深見2244-1	262-6610		
41	ウメノ 梅野 房子	葬祭業		(株)林間葬祭	代表取締役	265-2304/265-4000	
		昭 13.11.9	76	本店 242-0007 大和市中央林間3-19-1 大和店 242-0028 大和市上草柳2-17-15	Ⓔ 264-1600		
平 17.11.10	9	242-0029	大和市上草柳2-17-15	265-0127			
Y	42	ヤマザキ 山崎 賢二	不動産管理		(有)山崎事務所	代表取締役	263-0328
			昭 21.12.18	68	242-0017	大和市大和東1-9-9	Ⓔ 264-0328
			平 6.1.6	21	242-0017	大和市大和東1-9-9	263-0328
	43	ヨコザワ 横澤 創	総合建設業		ニッケン建設(株)	代表取締役	045-432-3264
			昭 25.3.5	65	222-0032	横浜市港北区大豆戸町353	Ⓔ 045-432-3290
平 3.6.13	24	242-0014	大和市上和田3444-4	269-5399			

歴代会務分担表

□=役員・理事 エレクト=会長エレクト 職業=職業奉仕 社会=社会奉仕 国際=国際奉仕 新世=新世代奉仕(青少年) クラブ=クラブ奉仕 会報=クラブ会報 親睦=親睦活動
プログ=プログラム スマイル=スマイルボックス 組織=組織部門 選考=会員選考 増強=会員増強 分類=職業分類 情報=ロータリー情報 環境=環境保全 財団=ロータリー財団
◎委員長 ○副委員長 △委員
米山=米山奨学 姉妹ク=姉妹クラブ友好 ポリオ=ポリオプラス 職情=職業情報 世界=世界親睦理解 監査=会計監査 青少年=青少年育成基金 運営=クラブ運営 ☆=地区委員

Table with columns for member name and year (78-79 to 15-16) and rows for each member's tenure, listing various roles and activities.

会 員 名 入会年月日	78～79	79～80	80～81	81～82	82～83	83～84	84～85	85～86	86～87	87～88	88～89	89～90	90～91	91～92	92～93	93～94	94～95	95～96	96～97	97～98	98～99	99～00	00～01	01～02	02～03	03～04	04～05	05～06	06～07	07～08	08～09	09～10	10～11	11～12	12～13	13～14	14～15	15～16	
北 砂 明 彦 H23年7月7日																																		△親睦	○親睦 △奉仕	◎会報 ○公共	◎公共 ○奉仕	奉仕 △SAA	
富 澤 克 司 H24年1月12日																																			△親睦	△親睦 △姉妹ク	◎姉妹ク	○会報 △奉仕	財団 △情報
橋 本 吉 宣 H24年3月1日																																			△親睦	△親睦	○親睦 △奉仕	△親睦 ○増強	増強
石 川 達 男 H24年3月1日																																			△親睦	△会報 △親睦	○会報 △親睦 △公共	◎会報 △親睦	◎会報 ○プログ ○増強
野 口 宏 H24年7月5日																																				○増強 △親睦 △奉仕	○プログ ○親睦	公共 △奉仕	
長谷川 清 H24年12月1日																				△親睦	△親睦	△職業	会計	○米山	○スマイル △米山	○米山 △国際	◎環境 △社会	○クラブ △プログ									○親睦 △姉妹ク	◎姉妹ク	◎親睦
藤 田 方 巳 H25年1月1日																																				△親睦 △増強 △SAA	○親睦	◎プログ	
池 澤 利 男 H25年5月1日																																				△親睦	○分類 △SAA	○親睦 △奉仕 △姉妹ク	
苗 加 真 敬 H26年1月23日																																				△親睦 △プログ △姉妹ク	△親睦 ○姉妹ク △財団	△親睦 △奉仕 △財団	
荒 井 純 寿 H26年10月23日																																				△プログ △親睦 △職業		△親睦 △奉仕 △姉妹ク	
板 垣 克 浩 H26年11月6日																																				△親睦 △奉仕 △姉妹ク		△親睦	
小 松 利 雄 H26年11月6日																																							△親睦

# ク ラ ブ 運 営 規 程 集

大和中ロータリークラブ定款  
大和中ロータリークラブ細則  
大和中ロータリークラブ内規

## 大和中ロータリークラブ

2015年7月1日現在

# 大和中ロータリークラブ定款

## 第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味をもつものとする。

1. 理事会：本クラブの理事
2. 細則：本クラブの細則
3. 理事：本クラブの理事会メンバー
4. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
5. RI：国際ロータリー
6. 衛星クラブ：潜在的クラブ。その会員は本クラブの会員でもある。  
(該当する場合)
7. 年度：7月1日に始まる12カ月間

## 第2条 名称

本会の名称は、大和中ロータリークラブとする。(国際ロータリー加盟会員)

## 第3条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする：大和市

《但し第4条綱領以下は、「標準ロータリークラブ定款」によるものとする。》  
(2013年版手続要覧)

## 附 則

1. 本定款は、昭和53年5月9日から適用する。
2. 本定款は、平成20年7月1日更新
3. 本定款は、平成26年7月1日更新

# 大和中ロータリークラブ細則

## 第1条 定義

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 理事：本クラブの理事会メンバー
3. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
4. R I：国際ロータリー
5. 年度：7月1日に始まる12カ月間

## 第2条 理事会

**第1節** 本クラブの管理主体は本クラブの会員12名により成る理事会とする。すなわち会長、副会長、会長エレクト（または、後任者が選挙されていない場合は会長ノミニー）、幹事、会計、会場監督、直前会長である。本細則第3条第1節に基づいて選挙された5名の理事を加える。

**第2節** 理事会またはその他の役職に生じた欠員は、残りの理事の決定によって補填すべきものとする。

## 第3条 理事および役員等の選挙

役員・理事及び会計監査を選挙すべき会合の1カ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して、次々年度会長、次年度副会長、副幹事、会計、および5名の理事と会計監査を指名することを求めなければならない。その指名は、クラブの決定するところに従って指名委員会または出席全会員のいずれか一方または双方によって行うことができる。もし指名委員会を設けるように決定されたならば、かかる委員会はクラブの定めるところに従って設置されなければならない。適法に行われた指名は各役職ごとにアルファベット順に投票用紙に記載されて年次総会において投票に付せられるものとする。投票の過半数を獲得した会長、副会長、幹事、会計及び会計監査がそれぞれ該当する役職に当選したものと宣言されるものとする。投票の過半数を得た5名の理事候補が理事に当選したものと宣言されるものとする。前記の投票によって選挙された会長候補は、会長ノミニーになるものとする。会長ノミニーは、その選挙後の次の7月1日に会長エレクトに就任するものとし、年度を通じて役員を務めるものとする。会長エレクトは、その年度の直後の7月1日に、会長に就任するものとする。

(参考資料① P.60)

## 第4条 次年度理事会

第1節 選挙された役員および理事に、直前会長を加えて次年度理事会を構成するものとする。選挙によって決定した次年度理事会は、1週間以内に会合してクラブ会員の中から会場監督を務める者を選任しなければならない。

第2節 役員エレクト（会長エレクト及び会長ノミネーを除く）または理事エレクトの地位に生じた欠員は、残りの理事エレクトの決定によって補填すべきものとする。

第3節 その他、次年度理事会にて議決された事項については、現年度理事会に報告されることとし、新年度発足と同時に発効する。

## 第5条 役員等の任務

第1節 会長。本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって会長の任務とする。

第2節 直前会長。理事会のメンバーとしての任務、および会長が理事会によって定められるそのほかの任務を行うことをもって、直前会長の任務とする。

第3節 会長エレクト。理事会のメンバーとしての任務およびその他会長または理事会によって定められる任務を行うことをもって会長エレクトの任務とする。

第4節 副会長。クラブ管理運営委員会の委員長を務めると共に、会長不在の場合は本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって副会長の任務とする。

第5節 幹事。幹事の任務は、会員の記録を整理保管し、会合における出席を記録し、クラブ、理事会および委員会の諸会合の通知を発送し、これらの会合の議事録をつくってこれを保管し、全会員の人頭分担金および半期報告を提出した7月1日または1月1日よりも後にクラブ会員に選ばれた正会員の比例人頭分担金を記載した毎年1月1日および7月1日現在の半期会員報告、会員資格変更報告、毎月の最終例会の後15日以内に地区ガバナーに対して行わなければならない月次出席報告を含む、諸種の義務報告をRIに対して行い、RI公式雑誌の購読料を徴収してこれをRIに送金し、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって幹事の任務とする。

第6節 会計。すべての資金を管理保管し、毎年1回およびその他理事会の要求あるごとにその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって会計の任務とする。その職を去るに当たっては、会計はその保管するすべての資金、会計帳簿、その他あらゆるクラブ財産を、その後任者または会長に引き継がなければならない。

第7節 会場監督。通常その職に付随する任務、およびその他会長または理事会

によって定められる任務を行うことをもって会場監督の任務はとする。

**第8節 副幹事。**副幹事は会長エレクトを補佐し、担当年度の準備・調整を行うことをもって任務とする。

**第9節 会計監査。**毎年度末、すべての資金、会計帳簿およびクラブ財産を監査し、その結果を例会において報告する。会計および経理資格所有者またはそれに準ずるもの2名を選任する。

## **第6条 会合**

**第1節 年次総会。**本クラブの年次総会は毎年12月第1週の例会に開催されるものとする。そしてこの年次総会において次年度の役員および理事の選挙を行わなければならない。

**第2節** 本クラブの毎週の例会は木曜日12時30分に開催するものとする。例会に関するあらゆる変更または例会の取消はすべてクラブの会員全部に然るべく通告されなければならない。本クラブの瑕疵なき会員はすべて、名誉会員（または標準ロータリー・クラブ定款に基づき、出席を免除された会員）を除き、例会の当日、その出席または欠席が記録され、その出席は、本クラブまたは他のロータリー・クラブにおいて、その例会に充当された時間の少なくとも60パーセントに出席していたことが実証されるか、もしくは標準ロータリー・クラブ定款第9条第1節と第2節の規定によるものでなければならない。

**第3節** 会員総数の3分の1をもって本クラブの年次総会および例会の定足数とする。

**第4節** 定例理事会は毎月当該年度の決定により定められた例会後に開催されるものとする。臨時理事会は会長がその必要ありと認めたとき、または2名の理事からの要求があるとき、会長によって招集されるものとする。但しその場合然るべき予告が行われなければならない。

**第5節** 理事会の過半数をもって理事会の定足数とする。議事の決議が同数のときは議長の決するところによる。

## **第7条 入会金および会費**

**第1節** 入会金は50,000円とし、入会承認後すみやかに納入すべきものとする。但し、標準ロータリークラブ定款第11条に該当する場合はこの限りではない。

**第2節** 会費は年額250,000円とし、各半年ごとの各支払額のうちの一部は各会員のRI公式雑誌の購読料に充当するという了解の下に、毎年2回7月1日および1月1日に納入すべきものとする。

**第3節** 途中入会の会費については月割りとし、退会の場合は返還をしないもの

とする。

また、会費納入に関し、次に該当した場合には、会費の一部免除を理事会の承認により決定できる。

- ①大和中ロータリークラブ細則第12条第2節の出席規定免除会員で高度障害・認知度低下等特別な事情により例会の出席が困難な場合。
- ②長期療養等により物理的に例会に出席できない会員で長期休会の申し出がある場合。

但し、出席が可能となった時点で、会費一部免除の対象から除外される。

## 第8条 採決の方法

本クラブの議事は、役員および理事を投票によって選挙する場合を除き、口頭による採決をもって処理されるものとする。理事会は、特定の決議案を、口頭ではなく投票により処理することを決定することができる。

## 第9条 五大奉仕部門

五大奉仕部門は、本ロータリー・クラブの活動のための理念と実践の枠組みである。それはクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、および青少年奉仕である。本クラブは、五大奉仕部門の各部門に積極的に取り組むこととする。

## 第10条 委員会

クラブ委員会は、五大奉仕部門に基づいた年次目標および長期目標を推進する責務を担う。会長エレクト、会長および直前会長は、指導の継続と計画の一貫性を図るよう協力すべきである。継続性を保持するため、可能であれば、委員会委員が同じ委員会を3年間務めるよう任命すべきである。会長エレクトは任期が始まる前に、委員会の空席を補填するために委員を任命し、委員会委員長を任命し、企画会議を設ける責務がある。委員長は同委員会の委員としての経験を有していることが推奨される。常任委員会は次の通り任命されるものとする。

### ・管理運営委員会

この委員会はクラブの効果的な運営に関連する活動を実施するものである。

### ・会員増強委員会

この委員会は、会員の勧誘と退会防止に関する包括的な計画を立て、実施するものである。

### ・奉仕プロジェクト委員会

この委員会は、地元地域社会および他国の地域社会におけるニーズに応える教育的、人道的、および職業関係のプロジェクトを立案し、実施するものである。

・ロータリー財団委員会

この委員会は、寄付とプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する計画を立て、実施するものである。

・公共イメージ委員会

この委員会は、一般の人々にロータリーについての情報を提供し、クラブの奉仕プロジェクトと奉仕活動を広報する計画を立て、この計画を実施するものである。

・青少年育成基金委員会

この委員会は、地域の青少年による文化・教養・スポーツ等の社会教育活動を助成し、もって青少年の健全なる育成を図ることを目的とした事業を実施するものである。

その他、必要に応じて特別委員会（アドホック）を設けることができる。

特別委員会は下記の通りである。

①クラブ管理運営委員会の特別委員会として会報・プログラム・親睦活動・ロータリー情報・クラブ研修・出席の各委員会を設置することができる。

②会員増強維持委員会の特別委員会として、会員選考・職業分類の各委員会を設置することができる。

③奉仕プロジェクト委員会の特別委員会として職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕・姉妹クラブ友好・スマイルボックスの各委員会を設置することができる。

④ロータリー財団委員会の特別委員会として米山奨学委員会を設置することができる。

⑤公共イメージ委員会の特別委員会として広報・雑誌委員会を設置することができる。

(a) 会長は、職権上すべての委員会の委員となるものとし、その資格において委員会に付随するあらゆる特典をもつものとする。

(b) 各委員会は本細則によって付託された職務および会長または理事会が付託する事項を処理すべきものとする。理事会によって特別の権限を与えられた場合を除き、これらの委員会は、理事会に報告してその承認を得るまでは行動してはならない。

(c) それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任をもち、委員会の全活動について理事会に報告するものとする。

## 第11条 委員会の任務

会長は、自らの就任年度の諸委員会の任務を定め、見直すものとする。各委員会の任務を発表するにあたり、会長は適切な RI 文書を参照するものとする。

奉仕プロジェクト委員会はその年度計画を立てるにあたり、職業奉仕、社会

奉仕、国際奉仕及び青少年奉仕の部門を考慮に入れることとする。

各委員会は、毎年度の初めに設定された具体的な担当職務、明確な目標、行動計画の下に、年度中その実施に当たるものとする。

会長エレクトは上述の通り、ロータリー年度の開始に先立ち、クラブ委員会のための推奨事項、担当職務、目標、計画を理事会に提示すべく準備するために、必要な指導を行うという主要な責務がある。

## **第12条 出席義務規定の免除**

**第1節** 理事会に対して書面をもって、正当かつ十分な理由を具して申請し、理事会の承認を得ることによって、会員は出席義務規定の免除が与えられ、一定期間を限り本クラブの例会出席を免除される。

**第2節** 一つまたは複数のロータリー・クラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

## **第13条 財務**

**第1節** 各会計年度の開始に先立ち、理事会はその年度の収支の予算を作成しなければならない。その予算は、これらの費目に対する支出の限度となるものとする。但し、理事会の議決によって別段の指示がなされた場合はこの限りでない。予算は2つの部分に分けられるものとする。すなわち、クラブ運営に関する予算と、慈善・奉仕活動運営に関する予算である。

**第2節** 会計は本クラブの資金をすべて理事会によって指定される銀行に預金しなければならない。クラブ資金は2つの部分に分けられるものとする。すなわち、クラブ運営と奉仕プロジェクトに関する資金である。

**第3節** すべての勘定書は、会計、もしくは権限をもつ役員によって支払われるものとする。ただし、これは他の2名の役員または理事が承認した場合のみとする。

**第4節** すべての資金業務処理は、毎年1回会計監査によって全面的な検査が行われるものとする。

**第5節** 資金を預りあるいはこれを取り扱う役員は、本クラブの資金の安全保管に務めなければならない。

**第6節** 本クラブの会計年度は7月1日より翌年の6月30日に到る期間とし、会費徴収の目的のために、これを7月1日より12月31日に至る期間および1月1日より6月30日に至る期間の二半期に分けるものとする。人頭分担金とRI公式雑誌購読料の支払は、毎年7月1日および1月1日に、それぞれ当日の本クラブ会員数に基づいて行われるものとする。

**第7節** 周年記念事業積立金は、周年記念事業の支出のため、積み立てるものとする。本積立金は、周年記念事業の支出を除いては、取り崩すことができない。運営にあたっては、理事会で決定するものとする。

**第8節** 青少年育成基金は、地域の青少年の育成事業を行うため、積み立てるものとする。運営にあたっては、別途運用基準を基に理事会で決定するものとする。  
(参考資料② P.61)

**第9節** 別途準備金は、損失補てんに充てる場合に備え、一般会計より積み立てるものとする。本準備金は、損失の補てんに充てる場合を除いては、取り崩すことができない。積立・取り崩しについては、理事会で決定するものとする。

## **第14条 会員選挙の方法**

**第1節** 本クラブの正会員によって推薦された会員候補者の氏名は、書面をもって、本クラブ幹事を通じ、理事会に提出されるものとする。移籍する会員または他クラブに属していた元クラブ会員は、元クラブによって正会員に推薦されてもよい。この推薦は、本条に別な定めのある場合を除き、漏らしてはならない。

**第2節** 理事会は、その被推薦者が標準ロータリー・クラブ定款の職業分類と会員資格の条件をすべて満たしていることを確認するものとする。

**第3節** 理事会は、推薦状の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、これをクラブ幹事を通じて、推薦者に通告しなければならない。

**第4節** 理事会の決定が肯定的であった場合は、被推薦者に対し、ロータリーの目的および会員の特典と義務について説明しなければならない。この説明の後、被推薦者に対し、会員申込用紙に署名を求め、また、本人の氏名および本人に予定されている職業分類をクラブに発表することについて承諾を求めなければならない。

**第5節** 被推薦者についての発表後7日以内に、理事会がクラブ会員（名誉会員を除く）の誰からも、推薦に対し、理由を付記した書面による異議の申し立てを受理しなかった場合は、その人は、名誉会員でないなら、本細則に定める入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。

理事会に対し異議の申し立てがあった場合は、理事会は、次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。異議の申し立てがあったにもかかわらず、入会が承認された場合は、被推薦者は、名誉会員でないなら、所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

**第6節** このような選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式を行い、クラブ

幹事は当該会員に対して会員証を発行し、ロータリー情報資料を提供するものとする。その他、会長もしくは幹事が新会員に関する情報を RI に報告し、会長が、当該新会員がクラブに溶け込めるよう援助する会員を 1 名指名し、同新会員をクラブ・プロジェクトまたは役目に配属する。

**第 7 節** クラブは、標準ロータリー・クラブ定款に従い、理事会により推薦された名誉会員を選ぶことができる。

(参考資料③④ P.62 P.63)

## **第15条 決議**

クラブは、理事会によって審議される前に、本クラブを拘束するいかなる決議または提案を審議してはならない。もしかかる決議または提案がクラブの会合で提起されたならば、討議に付することなく理事会に付託しなければならない。

## **第16条 議事の順序**

開会宣言  
来訪者の紹介  
来信、告示事項およびロータリー情報  
委員会報告（もしあれば）  
審議未終了議事  
新規議事  
スピーチその他のプログラム  
閉会

## **第17条 改正**

本細則は、定足数の出席する任意の例会において、出席会員の 3 分の 2 の賛成投票によって改正することができる。但し、かかる改正案の予告は当該例会の少なくとも 10 日前に各会員に通知されなければならない。標準ロータリー・クラブ定款および RI の定款、細則と背馳するとき改正または条項追加を本細則に対して行うことはできない。

平成23年7月1日一部改訂

平成25年5月1日一部改訂

平成26年7月1日一部改訂

平成27年7月1日一部改訂

# 大和中ロータリークラブ内規

当クラブの運営を円滑にするため本内規を設ける

## 第1項 役員・理事及び会計監査の選挙

- (1)大和中ロータリークラブ細則（以下細則という）第3条の役員、理事及び会計監査の選挙に当たっては、会長は毎年11月の第1例会において、役員、理事及び会計監査候補者を設置することを会員に告知し、指名委員会を招集し議長を務めるものとする。
- (2)指名委員会は直前会長よりさかのぼり5名のパスト会長及び会長、会長エレクト、幹事、副幹事の9名をもって構成されるものとする。定足数は過半数とし、また選出の方法は合議制として意見の一致しない場合は無記名多数決投票制とする。次々年度会長、及び次年度副会長候補者は役員及び理事の経歴を有する者の中から選出し、その他の役員、理事及び会計監査候補者は、指名の時点で1年以上のロータリー歴を有する者の中から選出する。
- (3)指名委員会は選出を終えた役員、理事及び会計監査候補者を、毎年11月の最終例会において公表する。また任務を終えた指名委員会は解散する。但し、細則第4条第2節により必要な場合は再度設置する。
- (4)指名委員会は役員及び理事候補者の選出に当たり、次の事項に留意するものとする。
  - (イ) 人事の公平と負担の平等を図るため、役員及び理事の任期は継続して3年以上に亘らないよう配慮する。
  - (ロ) 初めに次々年度会長候補者を選出し、副幹事の選出に当たっては、次々年度会長候補者の意見を尊重する。
- (5)会長エレクトは、細則第4条第1節の会場監督選出後の最初の例会において、選挙で当選した役員、理事、会計監査のそれぞれの担当役職を、会員に公表するものとする。
- (6)細則第3条第2節の会場監督の選出に当たっては、内規第1項（4）（イ）の指名委員会の留意事項を準用するとともに、候補者には会長または幹事の経験者が望ましい。

## 第2項 委員会等の構成

次年度理事会は、次年度の開始される3ヶ月前までに各委員会の構成を終了させ、ソングリーダーの選出も図るものとする。

### 第3項 任務代行の順序

例会等、クラブの運営上で担当者が欠席または不都合により任務の遂行が出来ない場合、原則として副委員長、委員の順序、それも不可能な場合直前年度の担当者から順次さかのぼる順序で代行者を定めるものとする。

### 第4項 クラブ協議会の出席

本クラブにおけるクラブ協議会は、委員長のみにとどまらず原則として会員全員が出席するものとする。

### 第5項 新会員の所属委員会及び会合出席義務

新会員の所属する委員会は理事会で決定する。新会員は各委員会が開く会合及び勉強会に積極的に出席することとする。

### 第6項 諮問委員会

- (1)本クラブに会長及び歴代会長をもって構成する諮問委員会を置く。
- (2)諮問委員会の委員長は会長が務め、任期は1年とする。
- (3)諮問委員会は、理事会の諮問に対し答申を行うものとする。
- (4)理事会は上記答申を尊重しなければならないが、必ずしも拘束されるものではない。

### 第7項 事務局の出張費等

事務局員がクラブ行事のため出張するときは、旅費等の実費をクラブが負担し支給する。

### 第8項 各種記念品または謝礼

- (1)クラブが依頼したゲストスピーカーに対しては、会長が謝辞を行い、謝礼金または記念品を贈呈する。尚、金額については、社会通念上相応の金額とし、20,000円を超える場合には理事会に諮り決定する。
  - (イ) 特別の場合は理事会で決定するものとする。
- (2)直前会長及び直前幹事となった時点において次のものを贈る。
  - (イ) 直前会長にダイヤ入りバッヂ
  - (ロ) 直前幹事にルビー入りバッヂ

## 第9項 慶弔規定

(1)慶事の場合の祝い金等は次の区分とする。

- (イ) 会員及びその実子の結婚  
クラブより…………… 20,000円
- (ロ) 会員実子誕生  
クラブより…………… 20,000円
- (ハ) 会員の新規営業所・社屋・工場・店舗等の新築、開設  
クラブより…………… 10,000円又は花輪かそれに代わる記念品
- (ニ) 会員の自宅新築  
クラブより…………… 10,000円又はそれに代わる記念品
- (ホ) 会員が国の機関から功労表彰を受けたとき  
クラブより…………… 記念品 (5,000円相当)
- (ヘ) その他理事会が必要と認めた時は適宜決定する

(2)弔事の場合の弔慰金は次の区分とし、会長は速やかに全会員に連絡するものとする。

- (イ) 会員死亡の場合  
クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金10,000円
- (ロ) 会員の配偶者死亡の場合  
クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金 5,000円
- (ハ) 会員の第一親等血族死亡の場合  
クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金 2,000円
- (ニ) 会員同居一親等姻族死亡の場合  
クラブより花環一基、弔電及び会員1人拠金 1,000円
- (ホ) その他理事会が必要と認めたとき  
クラブより花環または弔電

(3)傷病または被災の場合の見舞金は次の区分とする。

- (イ) 会員及び配偶者が傷病により1ヶ月以上欠席または入院のとき  
クラブより…………… 10,000円
- (ロ) 火災等での被災のとき  
自宅または事業所 クラブより…………… 30,000円
- (ハ) その他理事会が必要と認めたときは適宜決定する

- (4)退会者の扱いを含め上記以外で必要と思われるときは、その都度理事会において決定する。
- (5)上記慶弔見舞金などに対する返礼は一切行わないこととする。

### 第10項 表彰、功労者

- (1)本クラブは、理事会が必要と認めたときは、クラブに功績のあった会員に対し表彰できるものとする。
- (2)大和中ロータリークラブ功労者を設ける。功労者の対象者は長きに亘りクラブに貢献し、病気等の事由により奉仕の志半ばで退会せざるを得ない者であること。
  - ①クラブ在籍30年以上で、かつ細則第12条2節の資格条件を満たした該当者であること。
  - ②対象者のご逝去にあたってはクラブ内規第9項(2)弔事(ホ)を適用

### 第11項 皆出席表彰規定

- (1)本クラブ入会后1年又はそれ以上の皆出席者には次の通り表彰を行う。  
欠席した場合は該当例会月を除き、翌月より積算した年数によって行う。
- (2)出席表彰は次の年度毎に行う。  
1年, 3年, 5年, 7年, 10年, 以後は5年毎とする。
- (3)1年と3年はスナップ止め出席バッヂとし、他の記念品については出席委員会で検討し、理事会に諮り決定する。

### 第12項 内規の改廃

本内規の改廃は、定足数を満たす理事会の3分の2以上の賛成のもとに改廃することができる。

昭和53年8月10日	制定	平成12年6月15日	一部改正
昭和57年8月12日	一部改正	平成14年7月1日	一部改正
昭和61年5月8日	一部改正	平成15年6月12日	一部改正
昭和63年11月17日	一部改正	平成19年12月6日	一部改正
平成2年1月1日	一部改正	平成24年6月14日	一部改正
平成7年2月9日	一部改正	平成25年5月1日	一部改正
平成8年5月23日	一部改正	平成26年6月5日	一部改正
平成10年7月1日	一部改正	平成27年7月1日	一部改正

## 理事役員等の選挙手順

### [定 義]

1. 理事会：本クラブの理事会…本クラブの管理主体、会員 12 名により成る。会長・副会長・会長エレクト・幹事・会計・会場監督（SAA）・直前会長・理事 5 名（12 名）
2. 理事：本クラブの理事会メンバー
3. 議長：会長…細則第 4 条第 1 節 「会長。本クラブの会合および理事会の会合について議長を務め…」
4. 指名委員会…内規第 1 項（2）「指名委員会は直前会長より遡り 5 名のパスト会長及び会長・会長ノミニー・幹事・副幹事の 9 名をもって構成されるものとする。」
5. 資格要件…内規第 1 項（2）役員・理事及び会計監査の選挙「会長（次々年度）および副会長候補者は役員及び理事の経歴を有する者の中から選出し、その他の役員・理事及び会計監査候補者は指名の時点で 2 年以上のロータリー歴を有する者の中から選出する。
6. 選出の留意事項…内規第 1 項（4）（イ）人事の公平と負担の平等を図るため、役員・理事の任期は継続して 3 年以上にならないよう配慮する。

	項目	時期	主導者	相手方	内 容	根拠規定
1	指名の求め	11 月第一例会 (選挙 1 カ月前の例会)	指名委員会 議長 (会長)	指名委員会	会長(次々年度)・副会長・幹事・会計及び 5 名の理事と会計監査の指名を求める。	細第 3 条 第 1 節
2	選挙の告知 指名委員会の 招集	11 月第一例会	会長	会員	会長は毎年 11 月の第 1 例会において、役員・理事及び会計監査候補者を設置することを会員に告知し、指名委員会を招集し議長を務めるものとする。	内第 1 項 (1)
3	指名委員会の 開催	選挙告知後	指名委員会 議長 (会長)	指名委員	選出の方法は合議制。意見の一致しない場合は、無記名多数決投票制。当クラブは、まず、会長ノミニー候補者を指名委員会が指名し、副幹事候補者はノミニーの意見を尊重する。慣例で次年度役員・理事及び会計監査候補者は会長エレクトの意見を尊重している。	内第 1 項 (2・4)
4	役員・理事等 の推薦	指名委員会開 催後すみやかに	会長エレクト	指名委員会	会長エレクトは、既に決まっている会長・幹事・直前会長・会長ノミニー・副幹事候補者以外の副会長・会計・理事 4 名及び会計監査候補者を推薦する。	
5	役員・理事等 の公表	11 月最終例会	指名委員会 議長 (会長)	会員	指名委員会は選出を終えた役員・理事及び会計監査候補者を、毎年 11 月の最終例会において公表する。	内第 1 項 (3)
6	指名委員会の 解散	11 月最終例会	指名委員会 議長 (会長)	会員	任務を終えた指名委員会は解散する。	内第 1 項 (3)
7	役員・理事等 の選挙	12 月第一例会	会長	会員	適法に行われた指名は各役職ごとにアルファベット順に投票用紙に記載されて年次総会において投票する。	細第 3 条 第 1 節
8	会場監督の 選任	選挙により次 年度理事会構 成が決定した 1 週間以内	会長エレクト	次年度理事会	選挙によって決定した次年度理事会は、1 週間以内に会合してクラブ会員の中から会場監督を選任する。選出に当たっては選出に当たる留意事項を準用する。候補者には会長・幹事の経験者が望ましい。	細第 3 条 第 2 節内 第 1 項 (4)イ(6)
9	担当役職の 公表	会場監督選出 後の最初の例 会	会長エレクト	会員	会長エレクトは、会場監督選出後の最初の例会に選挙で当選した役員・理事・会計監査のそれぞれの担当役職を会員に公表する。	内第 1 項 (5)
10	各委員会の 構成、ソング リーダー選出	次年度開始 3 カ月前	会長エレクト	次期理事会	次期理事会は次年度の開始される 3 カ月前までに各委員会の構成を終了させ、ソングリーダーの選出も図るものとする。	内第 2 項

## 大和中ロータリークラブ青少年育成基金運用基準

### [基金の経移]

この基金は、当クラブの第6代会長 長谷川清一氏の御逝去のおり、ご遺族の方から寄付をされたことがきっかけとなっています。当時の理事会は長谷川氏の多大なる功績に感謝し、彼が大和市の青少年の育成に尽力していたことからその遺徳を偲び、本基金を作りました。その後彼の遺志に賛同する方々が積み増して現在に至っています。

### [基金の目的]

故長谷川清一氏の遺志を発展させ、継続的に地域を中心にした青少年の育成事業を行うために設立する。

#### (具体的目的)

1. 地域の青少年による文化・教養・スポーツ等の社会教育活動を助成し、もって青少年の健全なる育成に寄与することを目的とします。
2. 地域の経済的に恵まれない家庭の青少年に、奨学金を支給することにより、博愛平等の心に充ち、敬謙篤実な社会人を育成することを目的とします。

### [基金の運営方針]

1. 故長谷川清一氏の遺志を更に発展させるとともに、地域の青少年の育成事業に役立てるため、現在の基金をもとに、奉仕会計予算から基金への繰り入れ等により、基金の安定化を図る。
2. 運用にあたっては、毎年の継続事業並びに当クラブの周年記念事業で目的に合致する事業を行う場合などに、理事会の承認を得て基金より取り崩し、事業に用途するものとするが、全会員の協力により、我がクラブの青少年育成奉仕事業を永続的に発展させることとする。

## 大和中ロータリークラブ青少年育成基金実施要項

### [青少年育成基金の目的]

地域の青少年による文化・教養・スポーツ等の社会教育活動を助成し、もって青少年の健全なる育成を図ることを目的とする。

### [基金応募資格]

基金の目的により、大和市内の中学校及びそれに関連する団体又は生徒に限定する。

### [基金受給者]

基金の受給は大和市内の中学校長会を窓口とする。

### [基金支給額]

年1回総額30万円を限度とし、1～2校に支給する。

### [基金支給期間]

毎年4月1日から翌年3月31日までの一年間とする。

### [基金の選考]

大和市内中学校校長会より推薦された学校とする。応募多数の場合は、計画の内容を大和中ロータリークラブ青少年育成基金委員会が事前審査を実施して、選考するものとする。

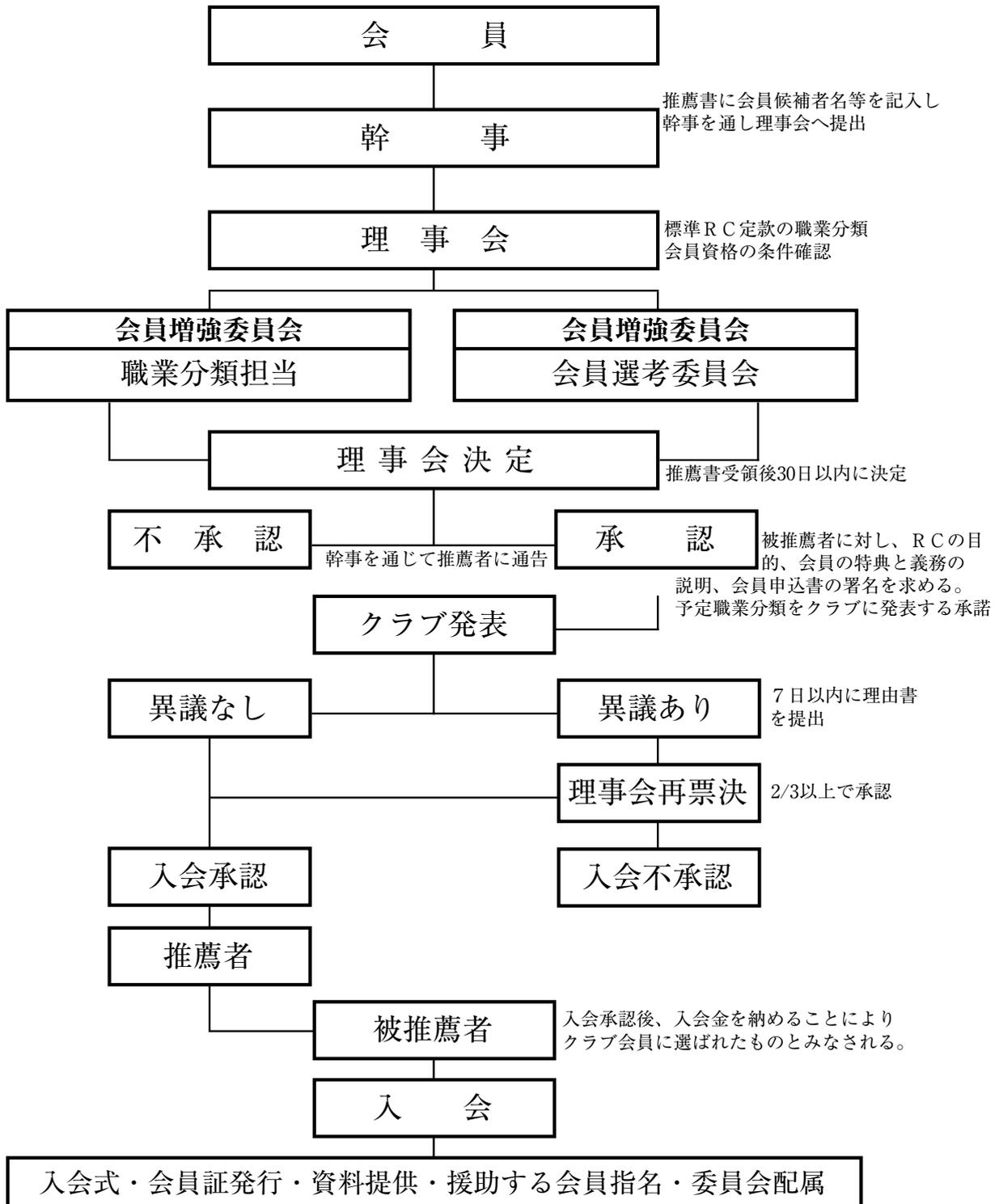
### [基金受給にあたって]

受給が決定した学校・団体・生徒は実施する活動について、別紙による事前計画書を提出し、年度の終わりに活動の成果並びに効果の報告をするものとする。

### [基金の申請書]

別紙の様式により大和中ロータリークラブ宛てに受給申請書を提出するものとする。

会員の選考方法 (選挙手順)



## 会員の選挙手順

### [定 義]

1. 正会員：国際R定款第5条第2節「クラブは、善良な成人であり、職業上および地域社会で良い評判をうけている以下のような正会員によって構成される。(続きは手続要覧参照)」
2. 職業分類：標準RC定款第8条第1～2節「各会員は、その事業、(省略)一般世間がそのように認めている事業活動を示すもの」「制限。5名またはそれ以上の正会員がいる職業からは、正会員を選出してはならない。」  
 会員身分：標準RC定款第7条第1～8節「種類。会員は正会員及び名誉会員の2種類」「二重会員の禁止」「公職に就いている人。当該公職の職業分類の下に正会員の資格を有しないものとする。この制約は学校・大学その他の教育施設に奉職する者または裁判官に任命された者には適用されない。」

	項目	主導者	相手方	内 容	根拠規定
1	正会員の推薦	推薦正会員	幹事 理事会	本クラブの正会員によって推薦された会員候補者の指名は、書面をもって本クラブ幹事を通じ、理事会に提出されるものとする。	細則第13条 第1節
2	会員資格条件の充足	理事会		理事会は、その被推薦者が標準RC定款の職業分類と会員資格の条件をすべて満たしていることを確認するものとする。	細則第13条 第2節
3	推薦状の承認	理事会	推薦者	理事会は、推薦状の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、クラブ幹事を通じて、推薦者に通告しなければならない。	細則第13条 第3節
4	①被推薦者へ目的等の説明 ②会員申込書の署名依頼 ③職業分類をクラブに発表することの承諾	理事会	被推薦者	理事会の決定が肯定的であった場合は、被推薦者に対し、ロータリーの目的および会員の特典と義務について説明しなければならない。この説明の後、被推薦者に対し、会員申込書に署名を求め、また、本人の氏名および本人に予定されている職業分類をクラブに発表することの承諾を求めなければならない。	細則第13条 第4節
5	被推薦者の承認と選出	理事会	クラブ会員 被推薦者	(被推薦者についての発表後7日以内に、理事会がクラブ会員の誰からも推薦に対し、理由を付記した書面による異議申し立てを受理しない場合) (入会が承認がされたものとして)細則に定める入会金を納めることにより会員に選ばれたもの(選出)とみなされる。 (理事会に対し異議申し立てがあった場合) 理事会は、次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。入会が承認された場合は、被推薦者は、所定の入金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。	細則第13条 第5節
6	①入会式 ②情報資料の提供 ③RIへの報告 ④援助会員の指名 ⑤役目の配属	会長 幹事	新会員 R I	選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式を行い、クラブ幹事は当該会員に対して会員証を発行し、ロータリー情報資料を提供するものとする。 会長もしくは幹事が新会員に関する情報をRIに報告し、会長が、当該新会員がクラブに溶け込めるよう援助する会員を1名指名し、同新会員をクラブ・プロジェクトまたは役目に配属する。	

2015～2016年度  
国際ロータリーテーマ



世界へのプレゼントになろう